

令和2年度実施 卒業生対象の追跡調査【歯科衛生学科】

【全体概要】

21期卒業生(H31年度卒)とその就職先施設を対象に卒後1年経過したところで、就業状況と歯科衛生学科の基礎教育、社会人として身につけた能力に関する追跡調査を実施した。回答は卒業生が32/54名、就職先施設が12/22施設であった。今年度の追跡調査対象の21期生は、令和2年(2020年)3月の卒業で、新型コロナウイルスの影響による緊急事態宣言や外出自粛などがあり、例年とは異なる就労状況であったと考えられる。

1) 就業状況について(卒業生からの回答)

回答があった32名の現在の就職先は、一般開業医が15名、専門歯科1名、病院歯科5名、大学附属病院6名、進学(本学専攻科)7名、就職・進学していない3名、その他1名等で、卒業後も同じ職場に勤務している者15名、最初の職場を退職し1ヶ月以内に再就職した者2名、最初の職場を退職しその後就職していない者は1名、卒後就職していない者6名、その他1名であった。転職の理由として、「経済的な理由」を理由としてあげていた。

2) 短大で充実すべき教育内容について(卒業生並びに就職先施設からの回答)

診療の補助・介助業務34項目、予防処置業務14項目、保健指導関連業務19項目、口腔介護関連業務14項目について調査した。

卒業生、就職先ともに自由回答も含めて共通して多かったのが、感染対策、スケーリングであった。そのほか、卒業生では印象材の取り扱い、ブラッシング指導、摂食嚥下機能の知識であった。就職先では口腔内写真関連であった。これらについては、現在、口腔内カメラやエアスケーラー等実習機器を計画的に順次購入し、充実を図っている。

感染対策は、充実すべき教育内容として「強く思う」と回答が、昨年度より増えている。これは、新型コロナウイルスの影響と考えられる。

3) 対人基礎力、対自己基礎力、対課題基礎力、処理力、思考力、専門力等の修得状況について

対人基礎力3項目、対自己基礎力3項目、対課題基礎力3項目、処理力2項目、思考力2項目、専門力2項目を調査した。

(1) 卒業生からの回答

対人基礎力、対自己基礎力、対課題基礎力に関しては身についたと回答している項目も多いが、処理力、思考力については十分でないとの回答が多かった。また、専門知識や技術・技能に関しては多くの卒業生が未だに十分でないと回答している。

(2) 就職先施設からの回答

対人基礎力、対自己基礎力、専門知識・技術は、8～10 施設が職場で必要とする能力であると回答していた。その中でも対自己基礎力の「やる気を維持する力（自信創出力）」が必要と回答している施設が最も多かった。

4) 短大の教育全般(卒業生 8 項目、就職先施設 10 項目)について

短大での教育全般については、卒業生、就職先施設ともに、肯定的評価の方が多かった。また、今後の本学の卒業生の採用についてもすべての施設から肯定的評価をうけた。しかし、卒業生では、人間性の教育については、他の項目より低めであり、否定的な意見があったことから、今後、どのような教育をしていくか検討する必要がある。

5) その他自由記載意見等について

就職先施設からは、本学学生に対する高評価の意見も多々あり、採用時のポイントや学生に求める資質・能力等の意見を今後の教育改善に活かして行きたい。

【課題】

- 1) 回収率が非常に低いため、少数意見の集計となることから、やはり回収率をあげることが重要である。
- 2) 全体の評価は低くはないが、いくつかの項目や自由意見の中に今後しっかり対応していく必要のある事項も含まれている。今後も評価を維持するためには、全ての教職員が「学生を大事にする」という共通認識を持つことが重要である。

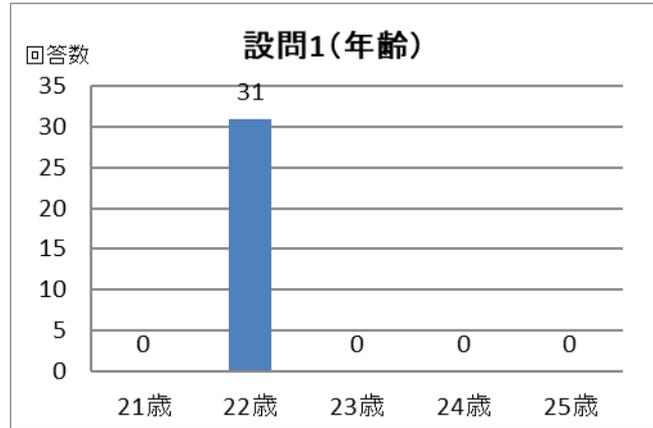
卒業生対象：歯科衛生学科

福岡医療短期大学 歯科衛生学科同窓会会員（卒業生）へのアンケート

歯科衛生学科 21 期生 (H31 年度卒) : 回答 32/54 名 (専攻科進学者込み) 2021/2/12 郵送

設問1： あなたの年齢 についてお答えください。

- 女性：31/31 人
- 年齢：グラフ参照



設問2： 現在の就職・進学先 について該当する番号に○をつけてください。

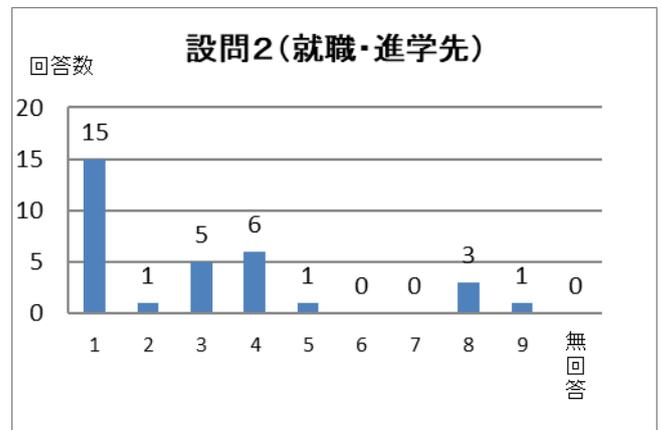
- 1 一般歯科
- 2 専門歯科（小児歯科・矯正歯科・口腔外科など）
- 3 病院歯科（リハビリテーション病院含む）
- 4 大学附属病院（歯学部附属・医学部附属含む）
- 5 企業
- 6 福祉施設
- 7 進学・学生（大学、短期大学、専門学校 等）
→ 具体的に

・回答なし

- 8 現在は就職・進学していない
（休職中、家事手伝い、専業主婦 等）

- 9 その他 → 具体的に

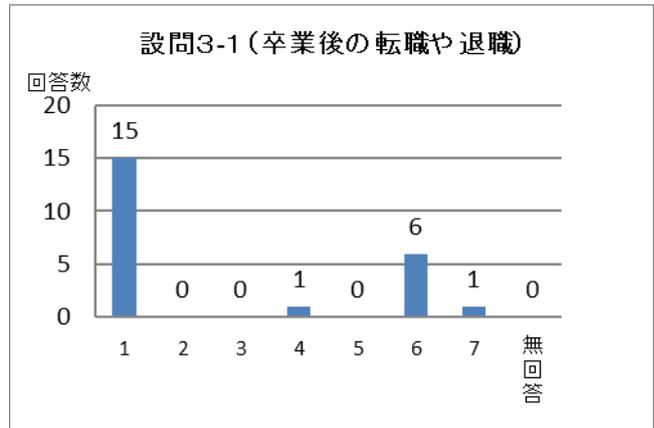
・回答なし



設問3-1： 卒業後の転職や退職について、該当するものに○をつけてください。

[現在の状況でお答えください]

- 1 卒業してから現在まで
同じ勤務先（施設）で働いている
- 2 最初の職場を退職したが、1ヶ月以内に
歯科衛生士として再就職した
- 3 最初の職場を退職し、
1ヶ月以上離職したが再就職した
- 4 最初の職場を退職し、
その後再就職していない
- 5 一時的に仕事に就いた
- 6 卒業してから就職していない
- 7 その他 →具体的に ・[歯科衛生士養成校教員](#)



設問3-2： 「退職 経験あり」の方のみ、お答えください：

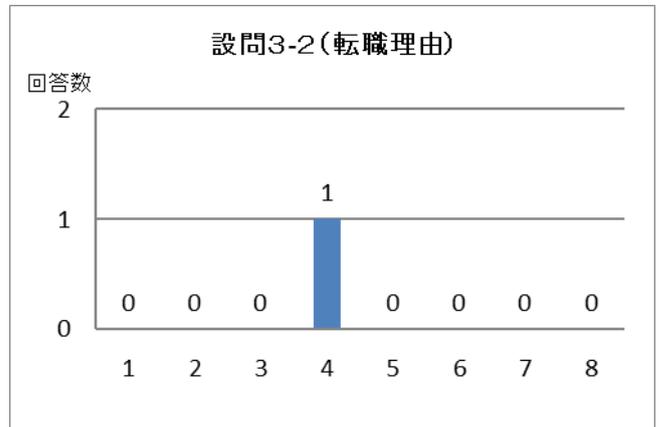
→ 転職先の職種を、具体的にお聞かせください。

・[一般開業医](#)

→ 退職理由は、何でしたか？該当するものに○をつけてください。(複数回答可)

- 1 腰痛等の「身体的・体力的」な問題
- 2 医療・福祉領域における「精神的」な負担
- 3 歯科衛生士としてのキャリアアップのため
- 4 給与などの経済的な理由
- 5 「人間関係・待遇」などの職場内の問題
- 6 他の職種に興味を持ったため
- 7 結婚・出産・子育て等のため
- 8 その他 →具体的に

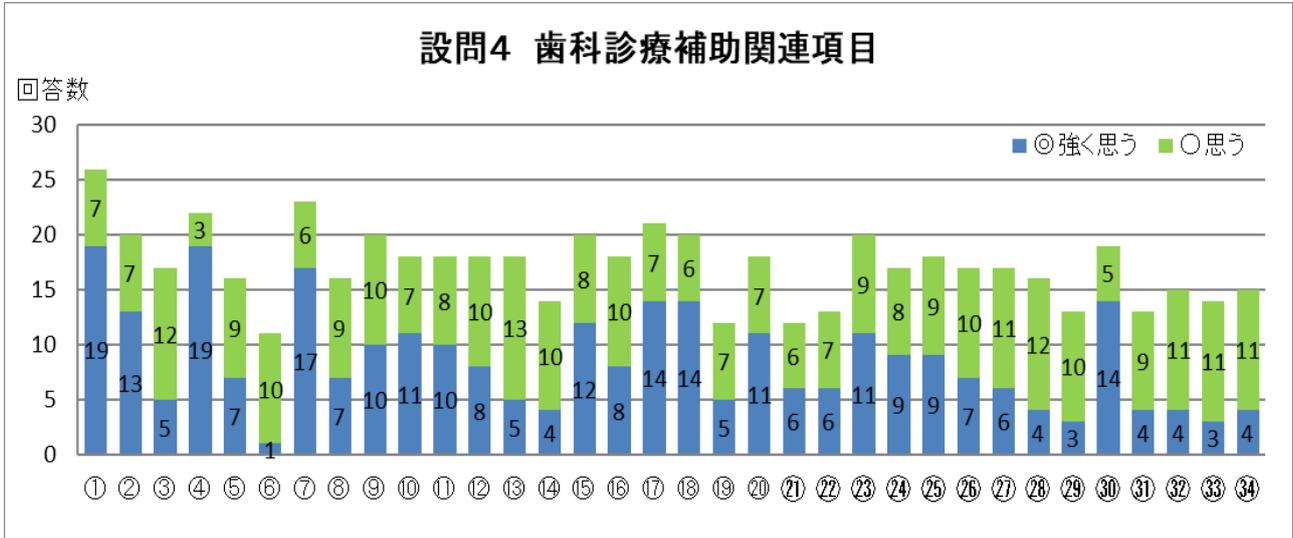
・[回答なし](#)



設問4：本学で充実すべき教育内容（専門教育）であると思われる項目について、

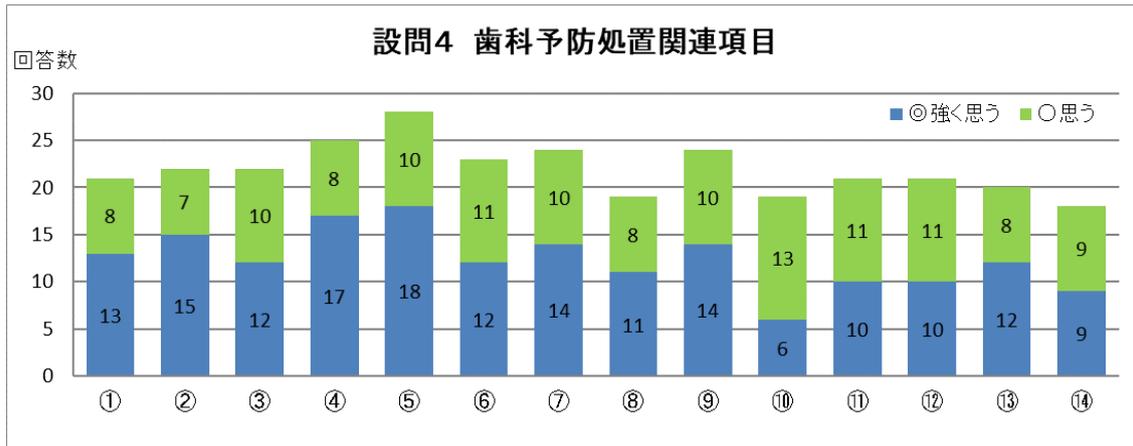
◎＝強く思う、○＝思う の記号をつけてください。

< 歯科診療補助関連項目 >



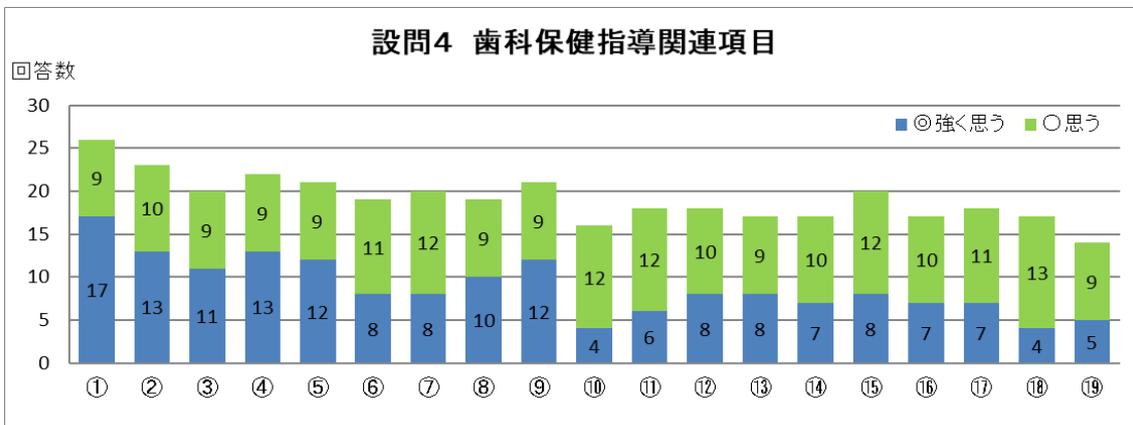
- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ①切削時のバキュームテクニック ②器材の受け渡し ③ラバーダム防湿 ④アルジネート印象材の取り扱い ⑤ゴム質(シリコン)印象材の取り扱い ⑥スナップ印象採得 ⑦アルジネート・寒天による連合印象採得 ⑧ゴム質(シリコン)印象材による精密印象採得 ⑨模型材(石膏)の取り扱い ⑩合着材・接着材の取り扱い ⑪仮着材の取り扱い ⑫仮封材の取り扱い ⑬充填材の取り扱い ⑭充填物の研磨 ⑮口腔内写真の撮影 ⑯ブローチ綿花の作成 ⑰口腔内のエックス線フィルムの固定 ⑱エックス線照射口の位置決定 | <ul style="list-style-type: none"> ⑲エックス線フィルムのマウント技術 ⑳歯周外科手術のアシスト技術 ㉑入れ歯の研磨技術 ㉒補綴物の研磨・調整技術 ㉓暫間被覆冠の作製・調整・仮着技術 ㉔口腔外科器具の取り扱い ㉕抜歯処置のアシスト技術 ㉖インプラントに関する知識 ㉗インプラントに関する技術 ㉘ホワイトニングに関する知識 ㉙ホワイトニングに関する技術 ㉚感染対策 ㉛診療室の環境整備 ㉜血圧測定 ㉝救急蘇生 ㉞AEDの取り扱い |
|--|--|
- その他 具体的に項目をあげてください：
・ 回答なし

< 歯科予防処置関連項目 >



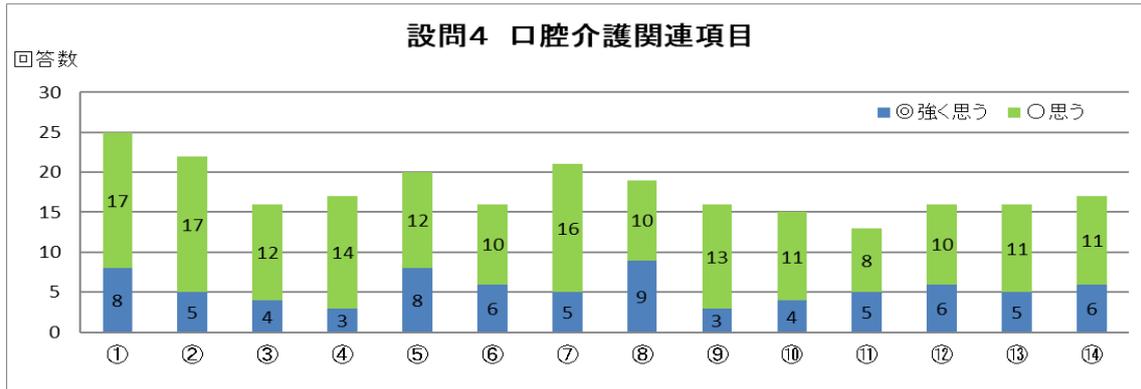
- | | |
|------------------------|----------------------|
| ①フッ化物の知識 | ⑨プロービング技術 |
| ②フッ化物歯面塗布法 | ⑩スケーラーのシャープニング知識 |
| ③シーラント | ⑪スケーラーのシャープニング技術 |
| ④スケーリング・ルートプレーニングの基礎知識 | ⑫PMTC の知識 |
| ⑤スケーリング・ルートプレーニングの技術 | ⑬PMTC の技術 |
| ⑥ハンドスケーラーによるスケーリング | ⑭研磨剤・歯磨剤の使い分け |
| ⑦超音波・エアースケーラーによるスケーリング | その他 具体的に項目をあげてください : |
| ⑧プロービングの知識 | ・回答なし |

< 歯科保健指導関連項目 >



- | | |
|-----------------|----------------------|
| ①ブラッシング指導 | ⑫小児への歯科保健指導 |
| ②歯ブラシの選択・処方について | ⑬保護者への歯科保健指導 |
| ③歯磨剤の選択・処方について | ⑭成人への歯科保健指導 |
| ④デンタルフロスの使い方 | ⑮高齢者への歯科保健指導 |
| ⑤歯間ブラシの使い方 | ⑯要介護者への歯科保健指導 |
| ⑥電動歯ブラシの使い方 | ⑰介護者・家族への歯科保健指導 |
| ⑦PCRの記録の採り方 | ⑱施設スタッフへの歯科保健指導 |
| ⑧カウンセリング技術 | ⑲禁煙支援 |
| ⑨子どもとの関わり・接し方 | その他 具体的に項目をあげてください : |
| ⑩食事・栄養指導 | ・回答なし |
| ⑪妊産婦への歯科保健指導 | |

<口腔介護関連項目>



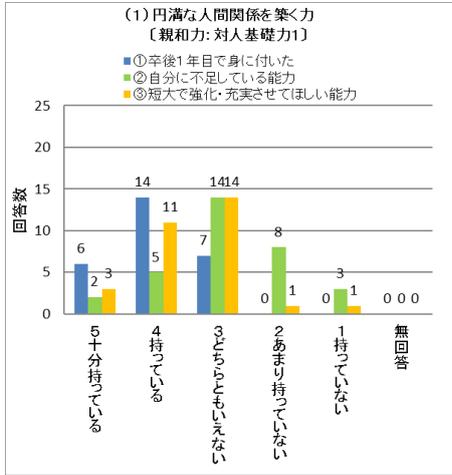
- | | |
|--------------------|---------------------------------------|
| ①摂食嚥下機能の知識 | ⑨社会福祉に関する知識 |
| ②摂食嚥下障害の知識 | ⑩生活介護・身体介護に関する技術 |
| ③摂食嚥下機能の評価 | ⑪身体介護に関する技術 |
| ④食形態の知識 | ⑫他職種との理解と連携 |
| ⑤内服薬の種類と効能に関する知識 | ⑬口腔リハビリの知識 |
| ⑥内服薬剤により発現する口腔内の異常 | ⑭口腔機能向上支援 |
| ⑦口腔に関連する基礎疾患の知識 | その他 具体的に項目をあげてください：
義歯・マウスピースの取り扱い |
| ⑧要介護者に対する口腔ケア技術 | |

設問5：短期大学の専門教育の中で強化・充実してほしいと思う能力 について、
その理由や取組（教育プログラム）のアイデアなどがあれば、記入してください。

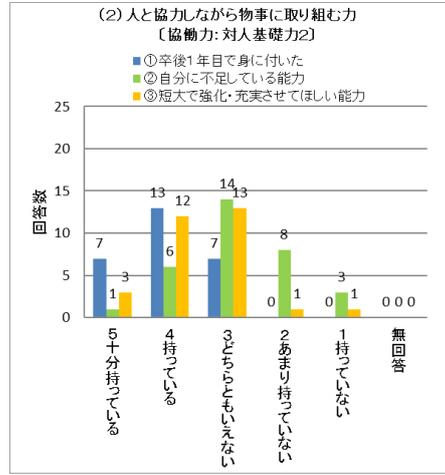
- パウダーメンテナンスの実習。取り入れている医院は多いため、学生のうちに触っておいた方がよいと思います。
- 歯科保健指導
- ホワイトニング(2名)

設問6：下記の15種類のジェネリックスキル（汎用的能力）について、①卒業後1年目に身に付いた程度、②自分に不足している能力、③短大で強化・充実させて欲しい能力について5段階の選択肢の中から、それぞれ○をつけてください。

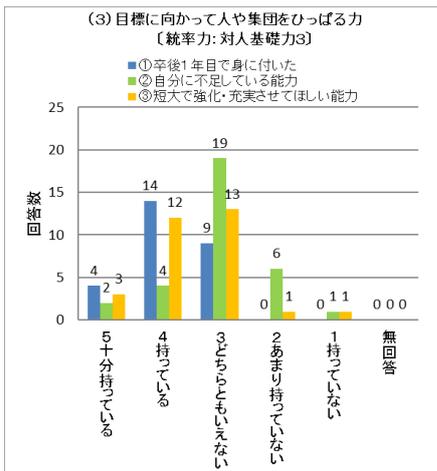
(1) 円満な人間関係を築く力
〔親和力：対人基礎力1〕



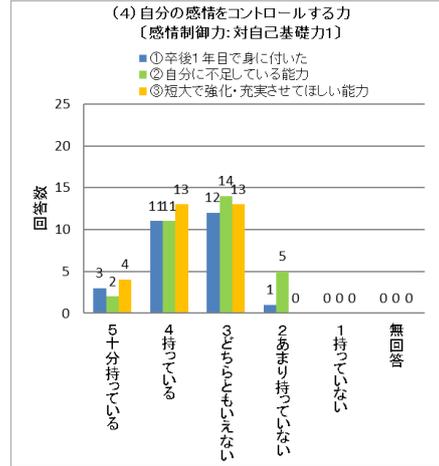
(2) 人と協力しながら物事に取り組む力
〔協働力：対人基礎力2〕



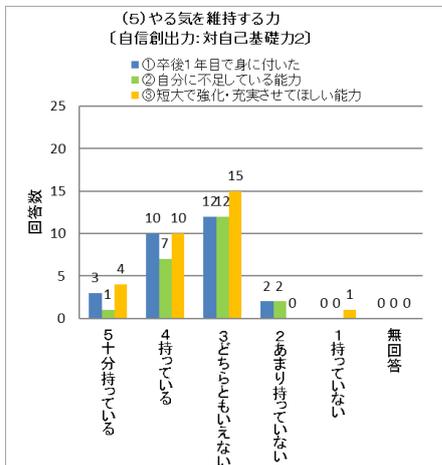
(3) 目標に向かって人や集団をひっぱる力
〔統率力：対人基礎力3〕



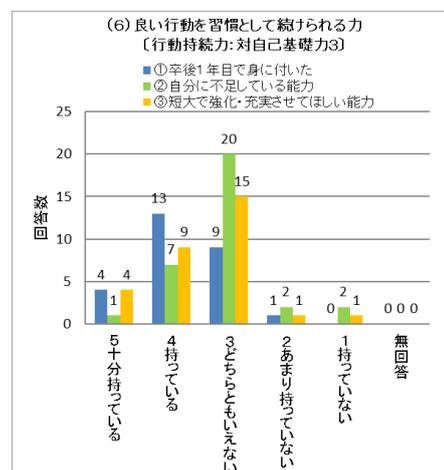
(4) 自分の感情をコントロールする力
〔感情制御力：対自己基礎力1〕



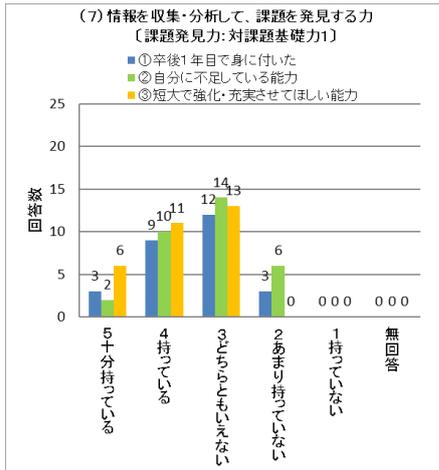
(5) やる気を維持する力
〔自信創出力：対自己基礎力2〕



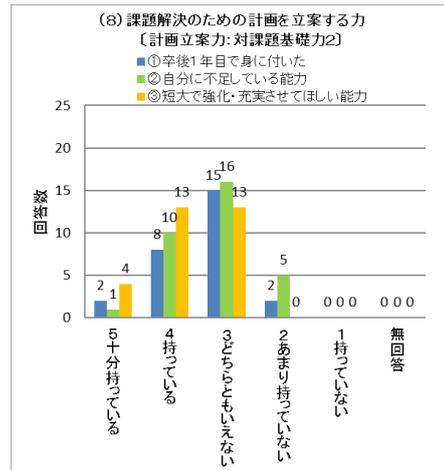
(6) 良い行動を習慣として続けられる力
〔行動持続力：対自己基礎力3〕



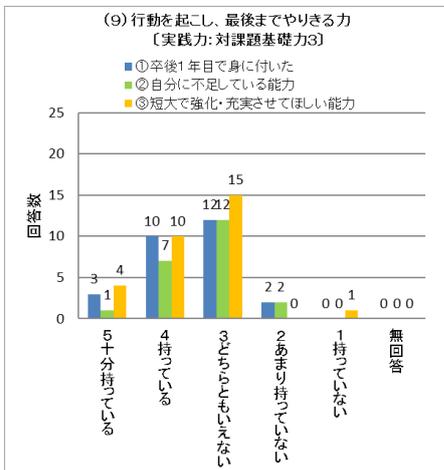
(7) 情報を収集・分析して、課題を発見する力
〔課題発見力：対課題基礎力1〕



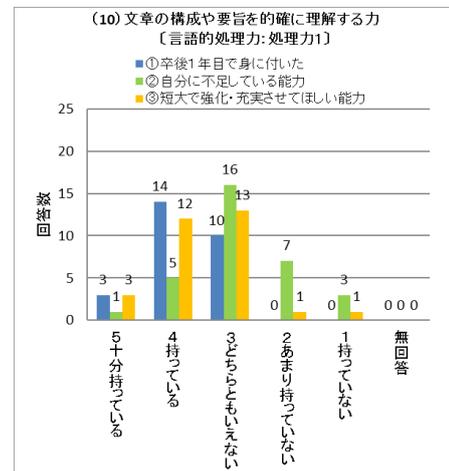
(8) 課題解決のための計画を立案する力
〔計画立案力：対課題基礎力2〕



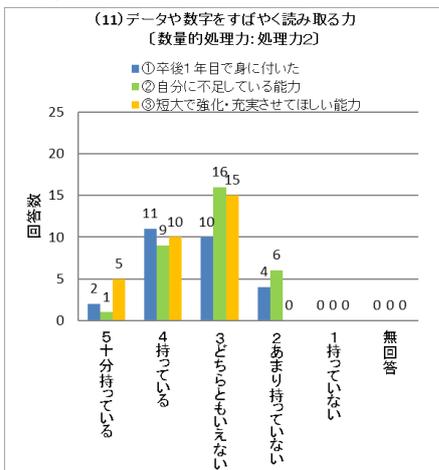
(9) 行動を起こし、最後までやりきる力
〔実践力：対課題基礎力3〕



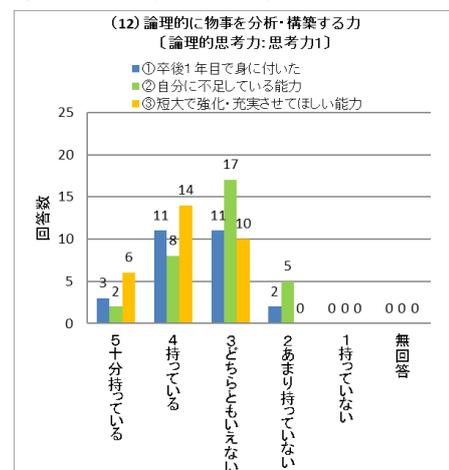
(10) 文章の構成や要旨を的確に理解する力
〔言語的処理力：処理力1〕



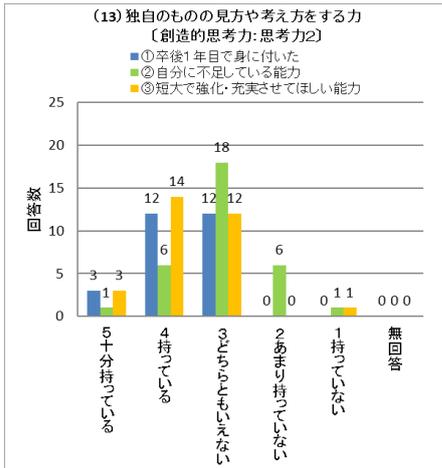
(11) データや数字をすばやく読み取る力
〔数量的処理力：処理力2〕



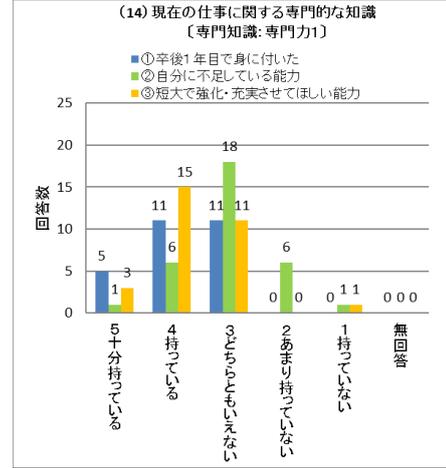
(12) 論理的に物事を分析・構築する力
〔論理的思考力：思考力1〕



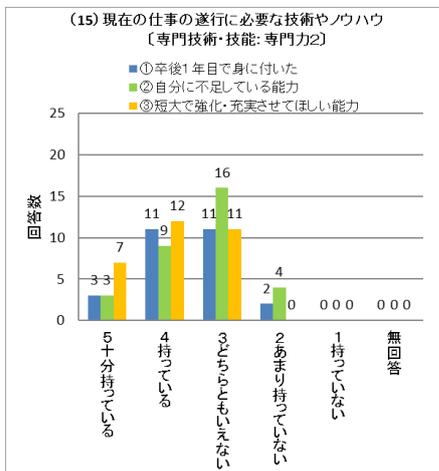
(13) 独自のものの見方や考え方をする力
〔創造的思考力：思考力2〕



(14) 現在の仕事に関する専門的な知識
〔専門知識：専門力1〕

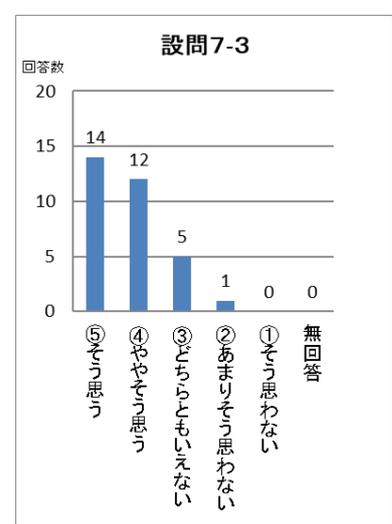
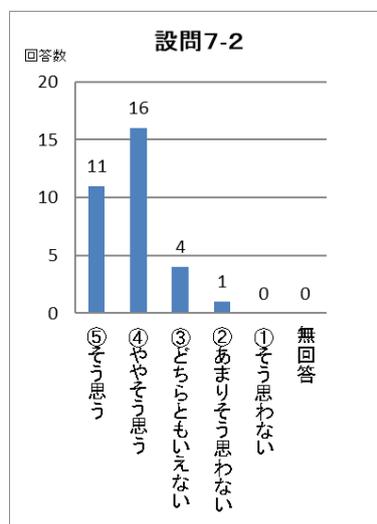
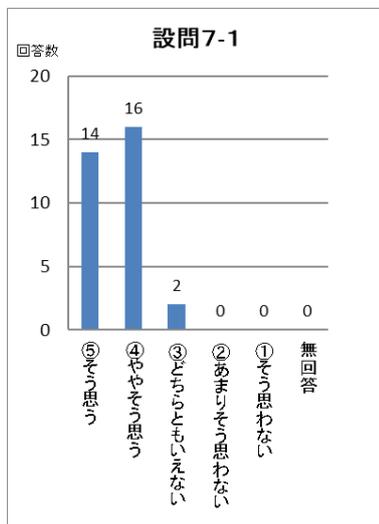


(15) 現在の仕事の遂行に必要な技術やノウハウ
〔専門技術・技能：専門力2〕

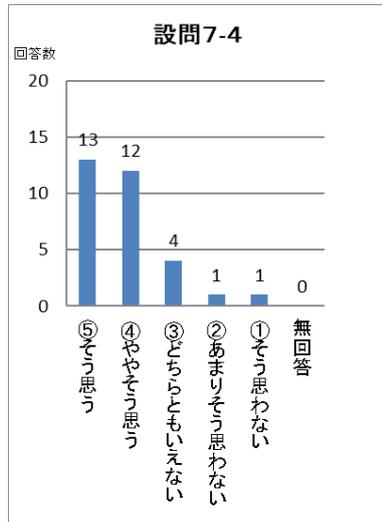


設問7：本学での教育全般について該当するものに、○を入れて下さい

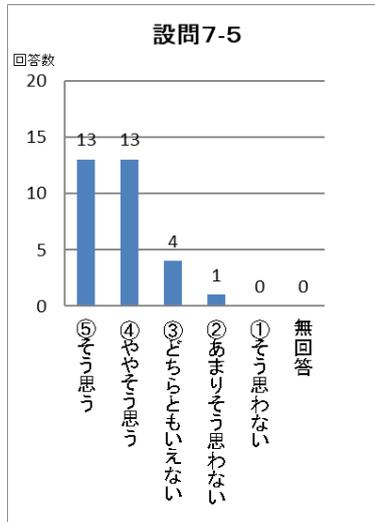
- (1) 専門領域における知識面での教育は適切であった。 (2) 専門領域における技術面での教育は適切であった。 (3) 一般常識や教養が身についた。



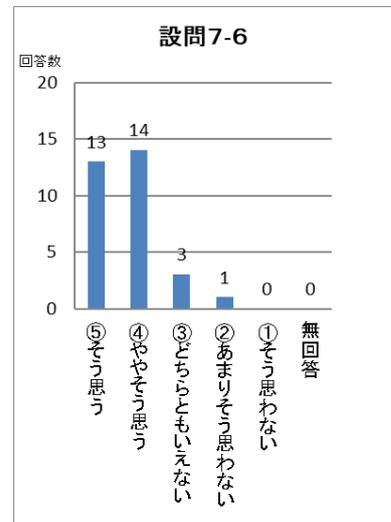
(4) 人間性の面で適切な教育がなされていた。



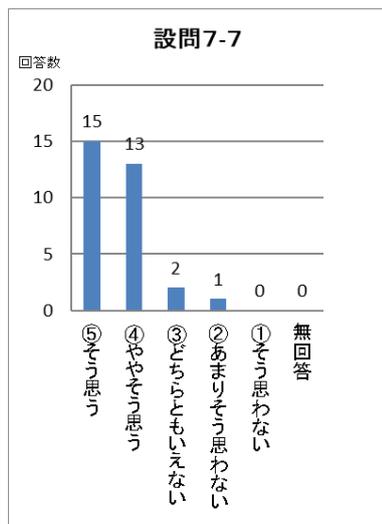
(5) 自己（健康・体調）管理についての教育が適切になされていた。



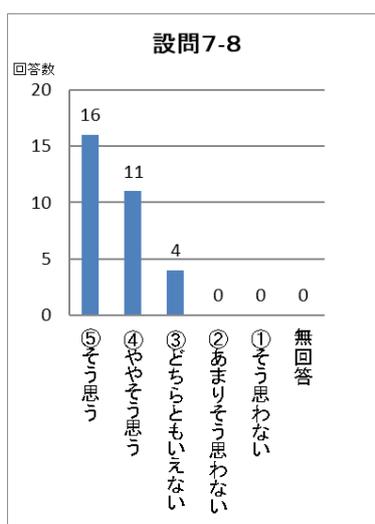
(6) コミュニケーション教育が適切になされていた。



(7) 笑顔・挨拶を含めた接遇が身についた。



(8) 短期大学での教育は、総合的に満足であった。



設問8：本学での教育について、意見や要望、提言があれば、詳しくお聞かせください。（自由記載）

- 2年生のうちに実習を始めて、3年の後期すべて卒試や国試に向けての授業にした方が早い段階で理解でき合格率も高まると思います。実習がやはり一番理解しやすいです。

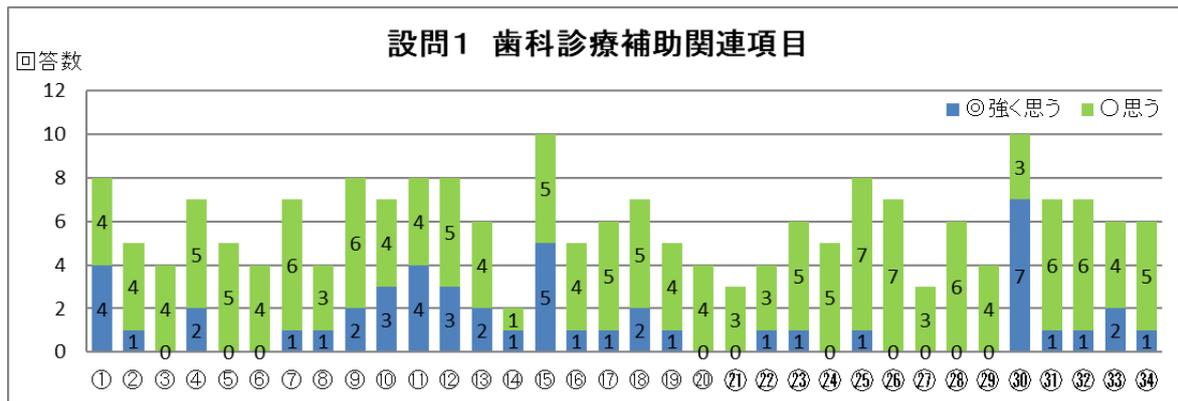
就職先対象：歯科衛生学科

福岡医療短期大学 歯科衛生学科 卒業生に関するアンケート

歯科衛生学科 第21期 卒業生の就職先施設：回答 12/22 2021/2/12 郵送

設問1：短期大学（本学を含む）で充実すべき教育内容（専門教育）であると思われる項目について、◎＝強く思う、○＝思う の記号をつけてください。（複数回答可）

< 歯科診療補助関連項目 >



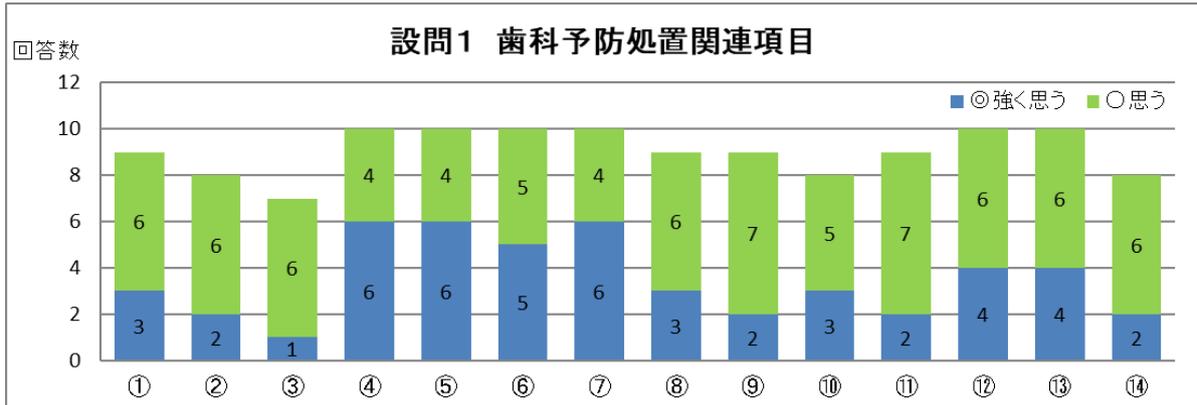
- ① 切削時のバキュームテクニック
- ② 器材の受け渡し
- ③ ラバーダム防湿
- ④ アルジネート印象材の取り扱い
- ⑤ ゴム質(シリコン)印象材の取り扱い
- ⑥ スナップ印象採得
- ⑦ アルジネート・寒天による連合印象採得
- ⑧ ゴム質(シリコン)印象材による精密印象採得
- ⑨ 模型材(石膏)の取り扱い
- ⑩ 合着材・接着材の取り扱い
- ⑪ 仮着材の取り扱い
- ⑫ 仮封材の取り扱い
- ⑬ 充填材の取り扱い
- ⑭ 充填物の研磨
- ⑮ 口腔内写真の撮影
- ⑯ ブローチ綿花の作成
- ⑰ 口腔内のエックス線フィルムの固定
- ⑱ エックス線照射口の位置決定
- ⑲ エックス線フィルムのマウント技術
- ⑳ 歯周外科手術のアシスト技術
- ㉑ 入れ歯の研磨技術

- ㉒ 補綴物の研磨・調整技術
- ㉓ 暫間被覆冠の作製・調整・仮着技術
- ㉔ 口腔外科器具の取り扱い
- ㉕ 抜歯処置のアシスト技術
- ㉖ インプラントに関する知識
- ㉗ インプラントに関する技術
- ㉘ ホワイトニングに関する知識
- ㉙ ホワイトニングに関する技術
- ㉚ 感染対策
- ㉛ 診療室の環境整備
- ㉜ 血圧測定
- ㉝ 救急蘇生
- ㉞ A E Dの取り扱い

その他 具体的に項目をあげてください：

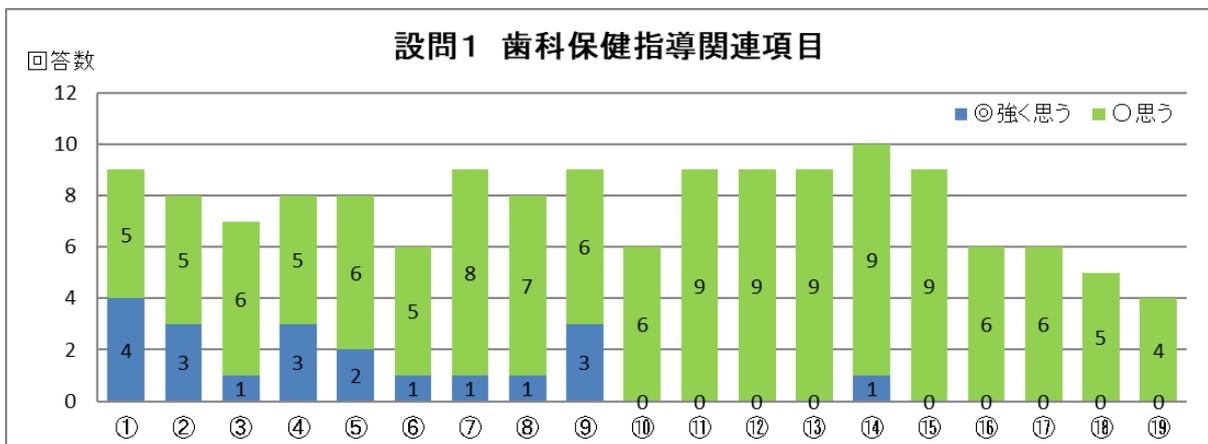
- 上記項目は、特に不足と思いません。できれば Tec の実習が充実するとよいかと思えます。
- X-ray、パットモをみてカリエスの判断くらいはできてほしい
- 接遇

< 歯科予防処置関連項目 >



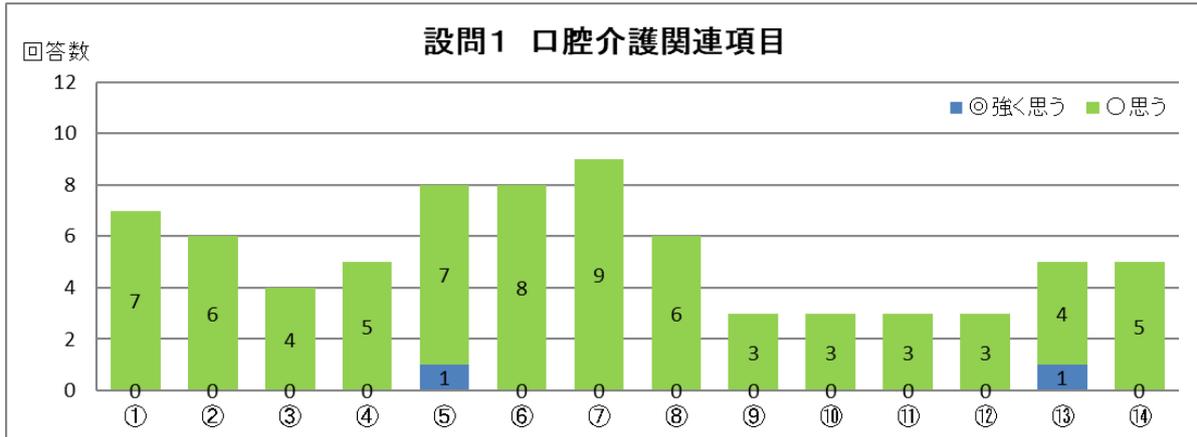
- ①フッ化物の知識
 - ②フッ化物歯面塗布法
 - ③シーラント
 - ④スクレーリング・ルートプレーニングの基礎知識
 - ⑤スクレーリング・ルートプレーニングの技術
 - ⑥ハンドスクレーラーによるスクレーリング
 - ⑦超音波・エアースクレーラーによるスクレーリング
 - ⑧プロービングの知識
 - ⑨プロービング技術
 - ⑩スクレーラーのシャープニング知識
 - ⑪スクレーラーのシャープニング技術
 - ⑫PMTC の知識
 - ⑬PMTC の技術
 - ⑭研磨剤・歯磨剤の使い分け
- その他 具体的に項目をあげてください：
- ポジショニング
 - 患者への説明

< 歯科保健指導関連項目 >



- ①ブラッシング指導
 - ②歯ブラシの選択・処方について
 - ③歯磨剤の選択・処方について
 - ④デンタルフロスの使い方
 - ⑤歯間ブラシの使い方
 - ⑥電動歯ブラシの使い方
 - ⑦PCRの記録の採り方
 - ⑧カウンセリング技術
 - ⑨子どもとの関わり・接し方
 - ⑩食事・栄養指導
 - ⑪妊産婦への歯科保健指導
 - ⑫小児への歯科保健指導
 - ⑬保護者への歯科保健指導
 - ⑭成人への歯科保健指導
 - ⑮高齢者への歯科保健指導
 - ⑯要介護者への歯科保健指導
 - ⑰介護者・家族への歯科保健指導
 - ⑱施設スタッフへの歯科保健指導
 - ⑲禁煙支援
- その他 具体的に項目をあげてください：
- ・ 回答なし

<口腔介護関連項目>

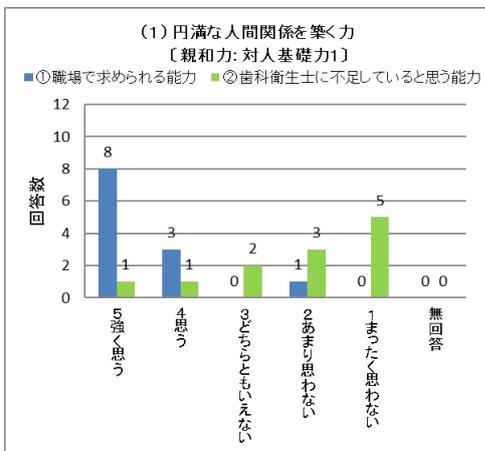


- ① 摂食嚥下機能の知識
 - ② 摂食嚥下障害の知識
 - ③ 摂食嚥下機能の評価
 - ④ 食形態の知識
 - ⑤ 内服薬の種類と効能に関する知識
 - ⑥ 内服薬剤により発現する口腔内の異常
 - ⑦ 口腔に関連する基礎疾患の知識
 - ⑧ 要介護者に対する口腔ケア技術
 - ⑨ 社会福祉に関する知識
 - ⑩ 生活介護・身体介護に関する技術
 - ⑪ 身体介護に関する技術
 - ⑫ 他職種の理解と連携
 - ⑬ 口腔リハビリの知識
 - ⑭ 口腔機能向上支援
- その他 具体的に項目をあげてください：
・ 回答なし

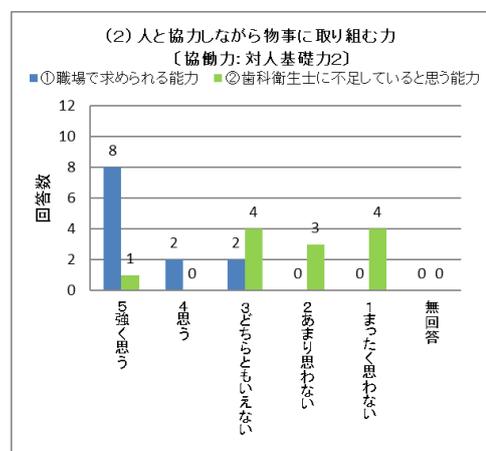
設問2：社会人としての能力について、お聞かせください。

- ① 貴院での職務において求められる重要な能力 と
 - ② 短期大学（本学を含む）を卒業した歯科衛生士に不足していると思う能力 について
- 5段階の選択肢の中から、それぞれ○をつけてください。

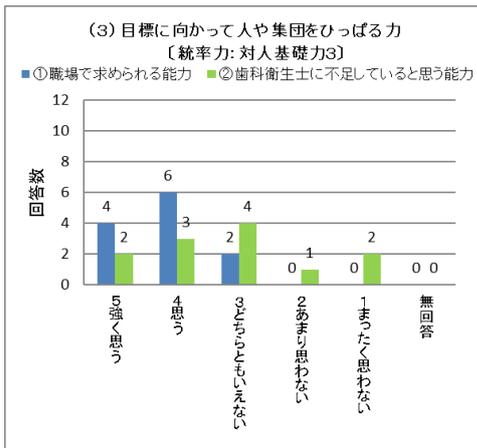
(1) 円満な人間関係を築く力
〔親和力：対人基礎力1〕



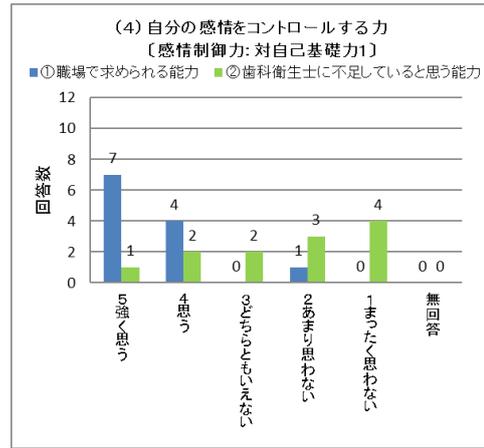
(2) 人と協力しながら物事に取り組む力
〔協働力：対人基礎力2〕



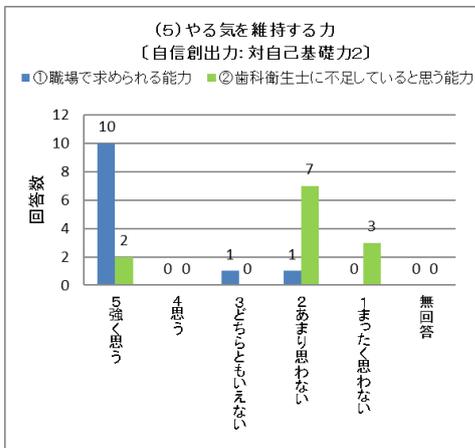
(3) 目標に向かって人や集団をひっぱる力
〔統率力：対人基礎力3〕



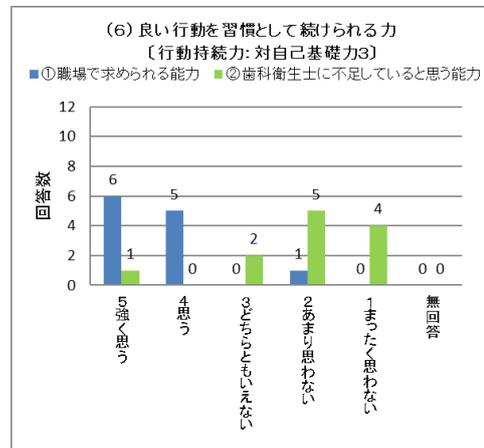
(4) 自分の感情をコントロールする力
〔感情制御力：對自己基礎力1〕



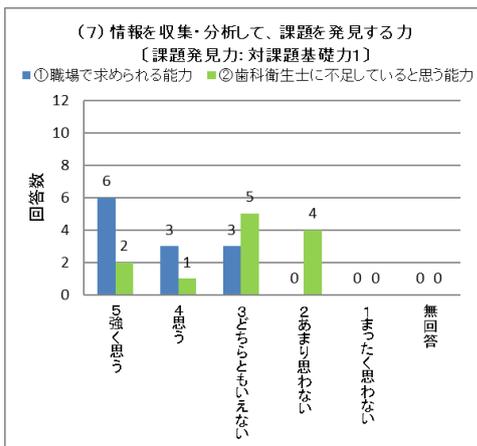
(5) やる気を維持する力
〔自信創出力：對自己基礎力2〕



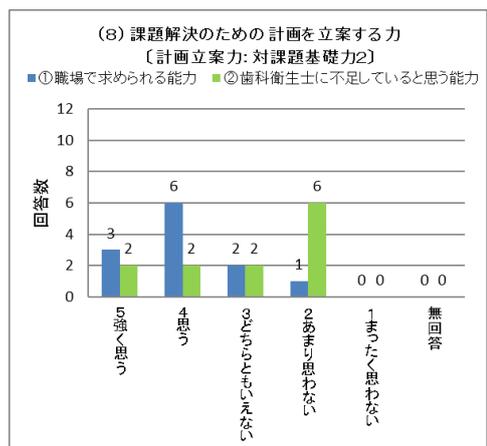
(6) 良い行動を習慣として続けられる力
〔行動持続力：對自己基礎力3〕



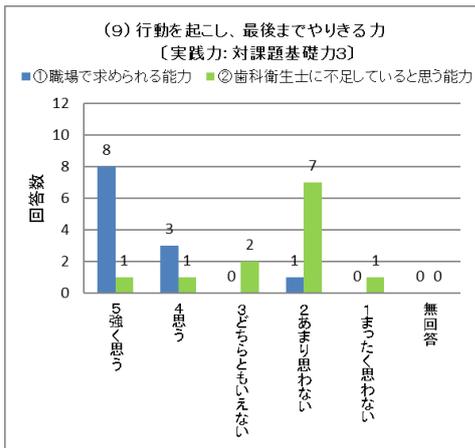
(7) 情報を収集・分析して、課題を発見する力
〔課題発見力：対課題基礎力1〕



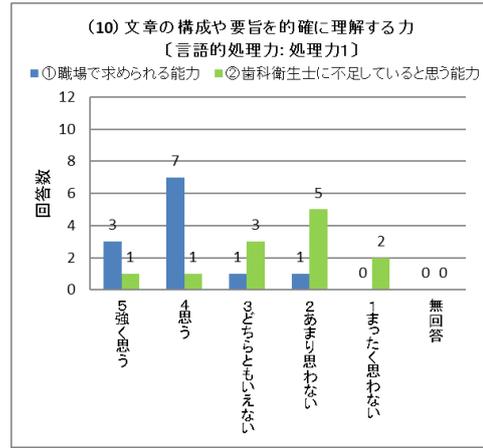
(8) 課題解決のための計画を立案する力
〔計画立案力：対課題基礎力2〕



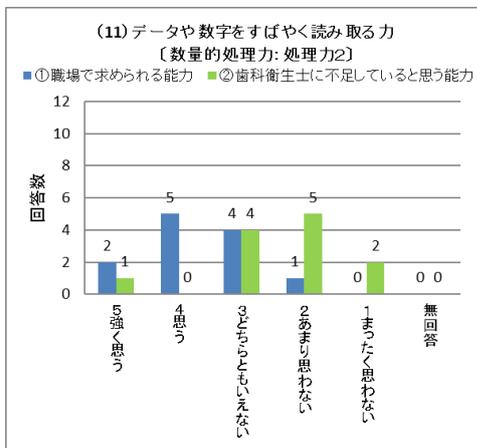
(9) 行動を起こし最後までやりきる力
〔実践力：対課題基礎力3〕



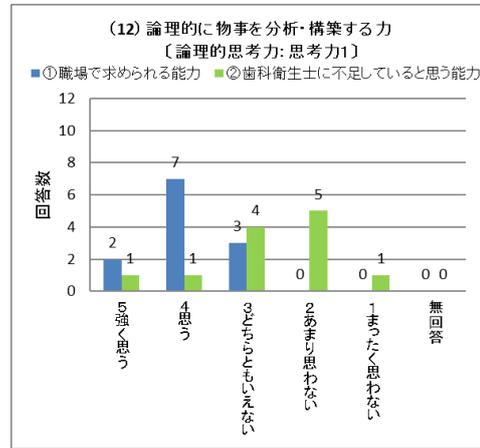
(10) 文章の構成や要旨を的確に理解する力
〔言語的処理力：処理力1〕



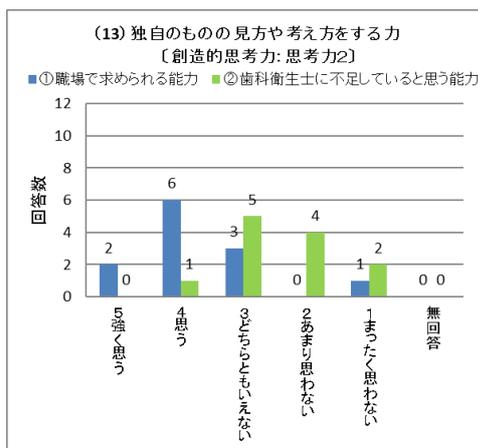
(11) データや数字をすばやく読み取る力
〔数量的処理力：処理力2〕



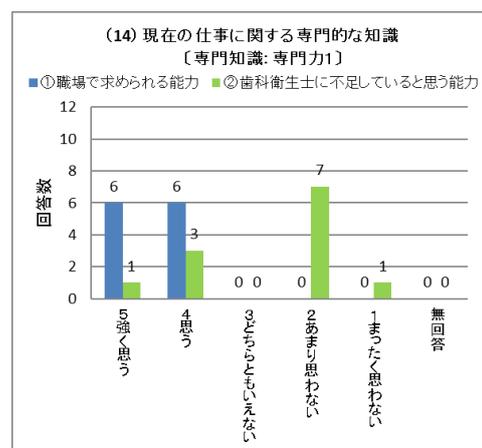
(12) 論理的に物事を分析・構築する力
〔論理的思考力：思考力1〕



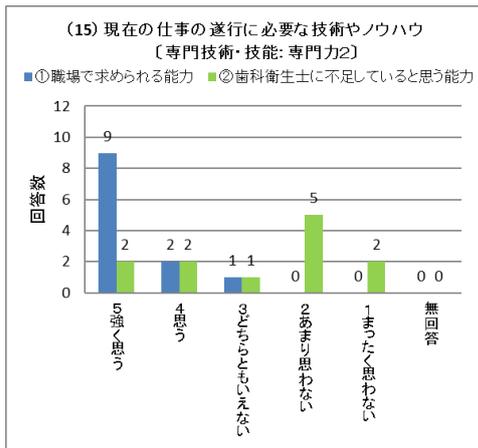
(13) 独自のものの見方や考え方をする力
〔創造的思考力：思考力2〕



(14) 現在の仕事に関する専門的な知識
〔専門知識：専門力1〕

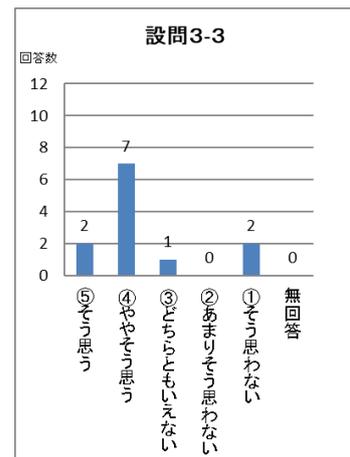
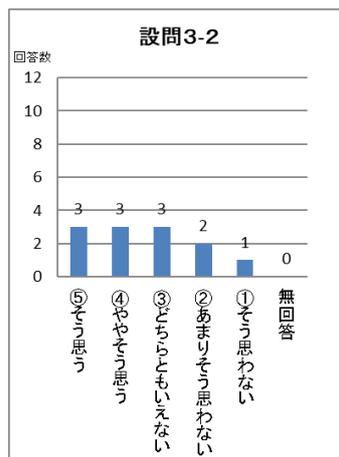
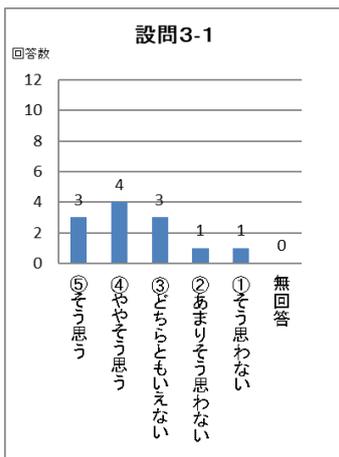


(15) 現在の仕事の遂行に必要な技術やノウハウ
〔専門技術・技能：専門力2〕

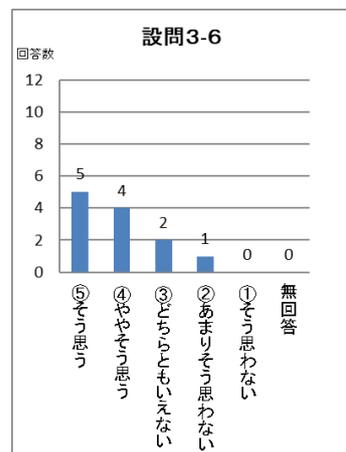
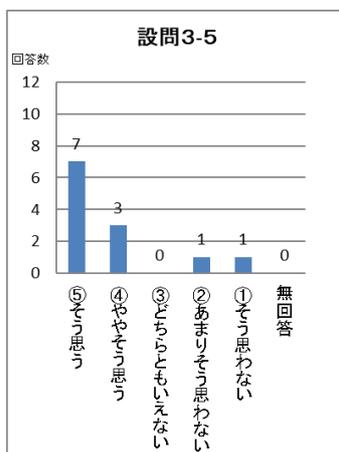
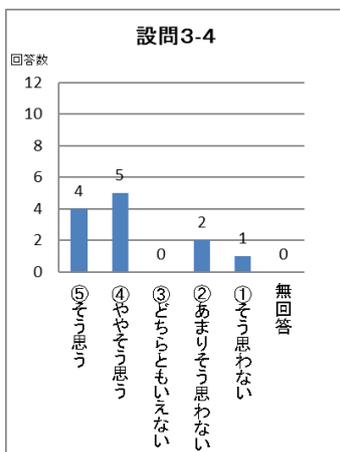


設問 3：本学での教育全般について該当するものに、○を入れて下さい

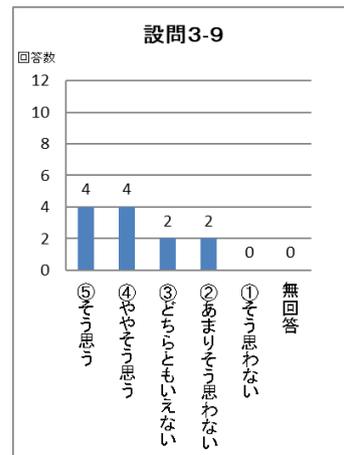
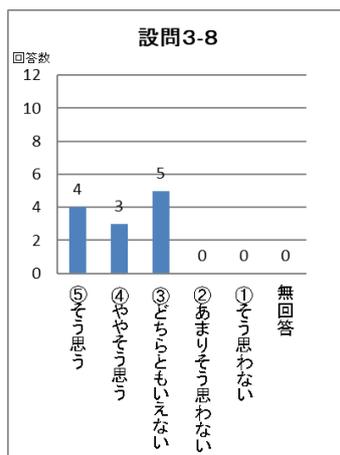
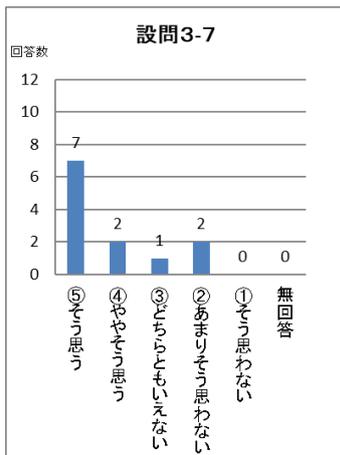
- (1) 専門領域における知識面 (2) 専門領域における技術面 (3) 一般常識や教養が身につ
での教育は適切である。 での教育は適切である。 いている。



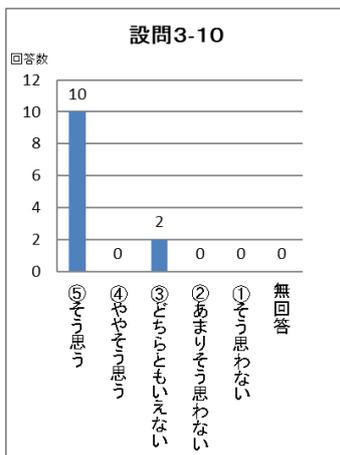
- (4) 人間性の面で適切な教育 (5) 自己（健康・体調）管理に (6) コミュニケーション教育
がなされている。 ついての教育が適切にな が適切になされている。
されている。



- (7) 笑顔・挨拶を含めた接遇が 身についている。
 (8) 短大で身につけた能力を 発揮している。
 (9) 短期大学での教育は、総合的にみて満足である。



- (10) 今後も本学(短期大学)の 卒業生を採用したいと思う。



設問4：本学卒業生を採用する理由 や 採用選考のポイント について、お聞かせください。

- 基礎学力が身につけていること。また以前（開業前の）職場で卒業生の方と共に働いたことがあり、とてもしっかりされていた印象があったため。
- 明るく、礼儀正しいこと、優しい人柄であることが一番のポイントです（技術的なことは、学ぶ気持ちさえあれば、後からどんどん向上しますが、意欲や人柄はなかなか育てていくことが難しいと実感しています）。
- 面接により挨拶もしっかりされて、とても好感が持てました。技術面なことは、当院での指導でなんとでもなると思っておりますが、学びの姿勢や物事に対する考え方がしっかりされている（目的、目標を持っている）方が選考のポイントの1つです。
- 見学や面接のときに接するだけなので難しいのですが、あいさつをきちんとすること、暗くないこと、強い自己アピールをしないことなどです。
- まずは基本的な笑顔、挨拶ができてないとダメですが、なにせ若い人達だからなかなか順応は難しいので…。あとはガッツですかね。

- 当院では、向上心があり真面目であることがポイントの1部になります。採用前のメールのやり取りや面接において、そのあたりを感じる事が出来た為、採用を決定いたしました。また、貴学は高齢者への対応に力を入れられており、これからの超高齢化社会にマッチした人材であろうと考えたことも理由の1つです。
- 医療人として責任をもって仕事をするやる気があるかどうか。
- 聞いた事、伝えた事を正しく理解できるか？をみてます。
- 真面目に仕事に取り組む姿勢のある方を採用したい。
- 人間性
- 他学において実習（現場）が午後4時までであったりして、勤務とのギャップが多いカリキュラムでの教育がなされており、自己管理能力が不足している衛生士さんが多いが、貴大学においては自己管理能力が教育によって修得されている方が多いと感じました（実習においても）
- 歯科衛生士教育が充実しており、教職員の方々との連絡がまめに行える点でも安心しております。歴代、素敵な衛生士が就職してくださり、大変嬉しく思っております。

設問5：学生に求める大切な資質・能力 についてお聞かせください。また、その理由や育成のためのアイデアなどがあれば、お聞かせください。

- 先にも述べましたが、目的・目標を常に持って、失わないことが大切かと思えます。
- 性格が素直で、物事に固執しない性格の方が、こういった環境でもやっていけると思えます。また他のスタッフや患者さんともコミュニケーションできると思えます。
- 伸びる人は1ヶ月で伸びますね。急上昇します。
- 長く続けて伸びる人もいますが、急上昇した人に比べ、到達点が低い気がします。学校でのありかたからくるものでしょうか？ね。しかし、無器用な人も伸びしろがあると思っています。なかなか難しいですね。
- 自己犠牲の精神と高い志を持って何事にも取り組むことだと思えます。
- 読書
- 衛生士不足が加速している為か、勉強会への参加や技術や知識の向上を負担に思っている衛生士が増えていると思う。学生時代から日々進歩していく医療を勉強し続けていくことが必要だと教育してほしいです。
- 学生とは違い先生が1つ1つ言って教えるわけではない。社会人になれば給与が発生し、衛生士としての業務も行う。給与が発生しているということは学生ではないという自覚をしっかりとってほしい。最近の学生は依存性が高いように感じる。その点では、本年入社スタッフで貴校卒業生が一番自立していると感じます。
- 人の話を素直に聞き、取り入れ、実行できる力。
- 人間性
- コミュニケーション能力（ほう・れん・そう）と、困った時、失敗した時の解決手段を若い頃から知っていて欲しいなと思えます。

設問6：短期大学在学中に実施してほしい教育内容・教授方法 についてお聞かせください。

また、その理由や取組のアイデアなどがあれば、お聞かせください。

- 例えば、大リーガー 大谷翔平選手が用いていた「目標達成シート」などの取り組みはいいかと思います。
- 老若男女の人に接する機会を作ってください。DH 職以外のバイト（健全な）をすることもおすすめです。
- 嚥下や口腔機能についての教員を手厚くして頂ければと思います。
- 勉強法を具体的に紹介するのは如何でしょうか。
- 長く衛生士として働き続けている卒業生などの話をきいて、やりがいのある職業なので、自分もそうなりたいと目標を持てる機会を増やすとモチベーションが上がると思う。
- 治療の「流れ」を理解し、先を「予測」できる学生を養育してほしいです。
- コミュニケーション能力（他者との）
- 接遇
- 社会人としての教育
- 知識は大変素晴らしいと思います。
- 実地能力（印象、石膏、Tec）をもう少し伸ばして頂けたら助かります。

設問7：その他、本学へのご要望、メッセージ等がございましたら、お聞かせください。

- 当院にて、とても真面目に頑張っておられます。患者さんからも他スタッフからもとても好かれており、院内が明るくなります。技術面も問題ありません。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。
- 貴学で学んだ卒業生を始めて採用いたしました。向上心も高く、先が楽しみです。有難うございます。
- DH の免許を持っても職に就かない方も多くいらっしゃるようです。慢性的な DH 不足です。対策をお願いします。
- **成功報酬型**の DH 紹介システムは、なるべく使用せずにしてほしいです。**年収の 30%**を請求してきます。歯科医師会を通すなどの紹介の方が、医院からしても安全で助かります。途中、辞められたらたまったものじゃありませんので。
- 人間教育を大事に！ スキルはあとから身につけても OK です。
- 昨年度から実習も学生さんが来院して頂きました。他学（医健・博多メディカル）と比較しても能力が高い。現場で患者さんに対して手助けできるであろう方が多いと感じました。本学での研究も含め有機的な教育がすすんでいると思いますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

令和2年度実施卒業生対象の追跡調査【保健福祉学科】

【全体概要】

19期卒業生(H31年度卒業)と17期生(H29年度卒業生)とその就職先施設を対象にそれぞれ卒業後1年と3年経過したところで、就業状況と保健福祉学科の基礎教育、社会人として身についた能力に関する追跡調査を実施した。回答は卒業生が3/10名(19期生)、5/10名(17期生)と就職先施設が3/4施設(19期生)、2/10施設(17期生)であった。今年度の追跡調査は、新型コロナウイルスの影響による緊急事態宣言や外出自粛、施設では家族の面会禁止などがあり、例年とは異なる就労状況であったと考えられる。

- 1) 主な就職先は、介護老人福祉施設、介護老人保健施設であり、全員が介護福祉士または社会福祉士として採用されている。本学で充実すべき教育内容(科目)について、半数が充実すべきであるとの回答であった。その中でも、コミュニケーション技術の科目の回答が多かった。
- 2) 社会人としての能力について、多くの項目は「卒業時身につけていた」「卒業後1年目で身についた」と感じているが、「課題発見力」「専門技能・技術」に関しては自分にとって不足し、本学で充実強化させて欲しいと感じている。
- 3) 本学での教育全般について、ほぼ全ての項目で肯定的な評価であった。
- 4) 就職先アンケートの本学で充実すべき教育内容(科目)については「コミュニケーション技術」、「介護課程」「発達と老化の理解」について「強くそう思う」との回答が多かった。
- 5) 社会人としての能力について、多くの項目において施設で求められる重要な能力と回答している一方、短期大学(本学を含む)を卒業した職員に不足していると思う能力については、「言語的処理力」、「数量的処理力」と回答したものの割合が高かった。
- 6) 自由記載等では、卒業生・就職先両方から良い意見や教育改善に向けて有意義な意見が多々あり、学科閉鎖を惜しむ意見もあった。

卒業生対象：保健福祉学科（卒後3年目）

福岡医療短期大学 保健福祉学科同窓会会員（卒業生）へのアンケート

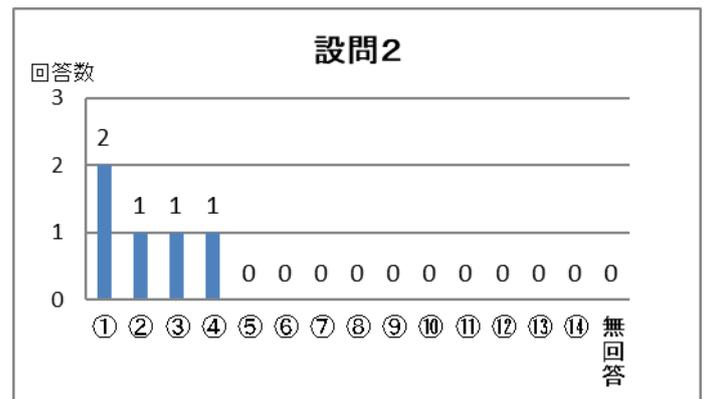
保健福祉学科 17 期（H29 年度卒）：回答 5/12 名【男性 1 名、女性 4 名】2021/2/26 郵送

設問1： あなたの性別・年齢についてお答えください。

年齢	性別	人数
26 歳	男性	1 名
27 歳	女性	1 名
30 歳	女性	1 名
39 歳	女性	1 名
61 歳	女性	1 名

設問2： 現在の就職・進学先 について該当する番号に○をつけてください。

- ①介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）
- ②介護老人保健施設
- ③障がい者関係施設
（身体・知的・精神・重症心身）
- ④医療機関
- ⑤グループホーム・小規模多機能型施設
- ⑥有料老人ホーム
- ⑦通所施設（デイケア、デイサービス）
- ⑧訪問介護
- ⑨居宅介護支援事業所
- ⑩その他の社会福祉領域（公務員等としての福祉業務）
→具体的に（ホームレス支援）
- ⑪社会福祉領域以外の職種（福祉領域以外での就職）
→具体的に（回答なし）
- ⑫進学・学生（大学、短期大学、専門学校 等）
→具体的に（回答なし）
- ⑬現在は就職・進学していない（休職中、家事手伝い、専業主婦 等）
- ⑭その他
→具体的に（回答なし）

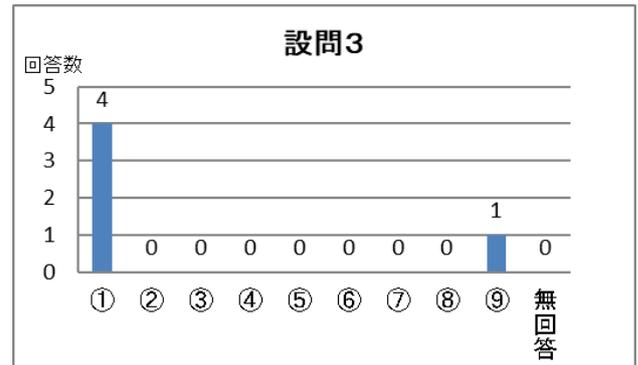


設問3： **現在の職場** において活用している資格について、
該当する番号に○をつけてください。(複数回答可)

- ①介護福祉士
- ②ケア・マネジャー
- ③社会福祉士
- ④看護師
- ⑤理学療法士・作業療法士・言語聴覚士
- ⑥社会福祉主事任用資格
- ⑦認知症ケア専門士
- ⑧なし（他業種での就業時 等）
- ⑨その他

→具体的に

- ・社会福祉士



設問4： **現在の職場** におけるポジション（役職を含めて）と雇用形態について、
該当する番号に○をつけてください。(複数回答可)

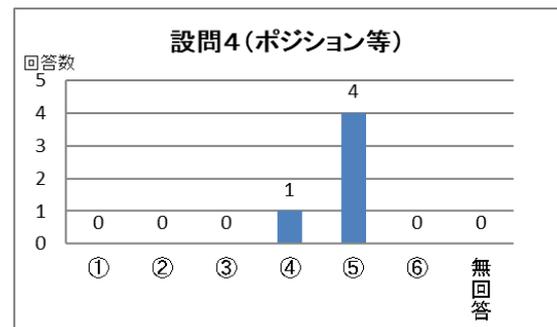
■ポジション（役職等）について

- ①職場の長・責任者
- ②主任、フロア・リーダー等の役職
→具体的に（回答なし）
- ③実習学生、新人の指導者
→具体的に（回答なし）
- ④相談員等の相談業務

→具体的に

- ・メディカルソーシャルワーカー＋併設施設の相談員

- ⑤特に役職・肩書きなし
- ⑥その他のポジション
→具体的に（回答なし）



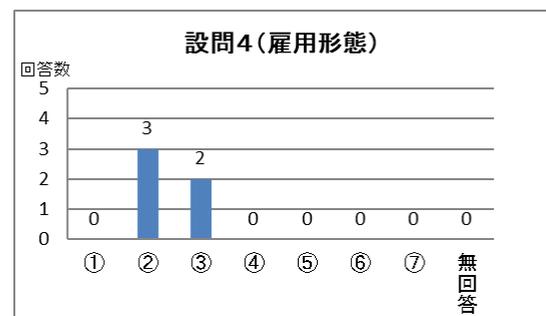
■雇用形態について

- ①経営者・自営（共同経営、共同出資）
- ②正規職員・社員（正規雇用）
- ③嘱託職員（期限限定の雇用）

→雇用年限

- ・1年間
- ・5年間

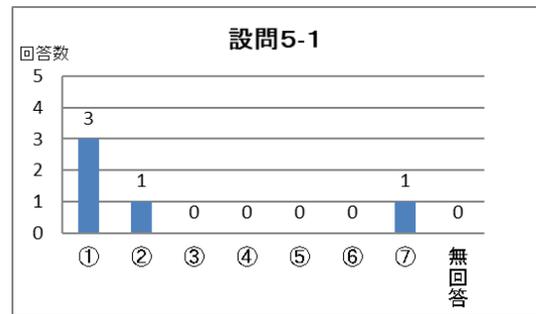
- ④非常勤（パートタイマー）
- ⑤契約社員・職員、派遣社員に準ずる契約形態
- ⑥進学・学生（大学、短期大学、専門学校 等）
- ⑦就職・進学していない（休職中、家事手伝い、専業主婦 等）



設問5-1：卒業後の転職や退職について、該当する番号に○をつけてください。

[令和2年3月末(予定を含む)でお答えください]

- ①卒業してから現在まで同じ勤務先(施設)で働いている
- ②最初の職場を退職したが、1ヶ月以内に
介護福祉士として再就職した
- ③最初の職場を退職し、1ヶ月以上離職したが
再就職した
- ④最初の職場を退職し、その後再就職していない
- ⑤一時的に仕事に就いた
- ⑥卒業してから就職していない
- ⑦その他



→具体的に

- ・最初の職場は、有料老人ホームで1年間勤務、その後、訪問介護ちデイサービスで1年間パートで就業

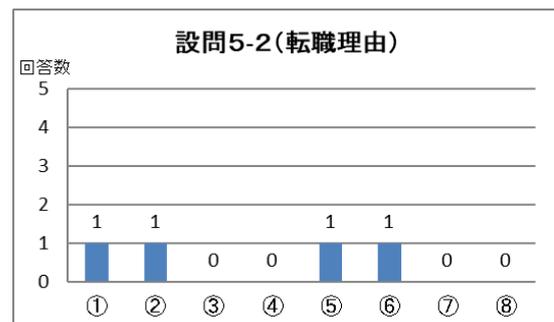
設問5-2：「退職 経験あり」の方のみ、お答えください：

→ 転職先の職種を、具体的にお聞かせください。

- ・2年間は介護福祉士、3年目に社会福祉士
- ・介護福祉士

→ 退職理由は、なにでしたか？該当するものに○をつけてください。(複数回答可)

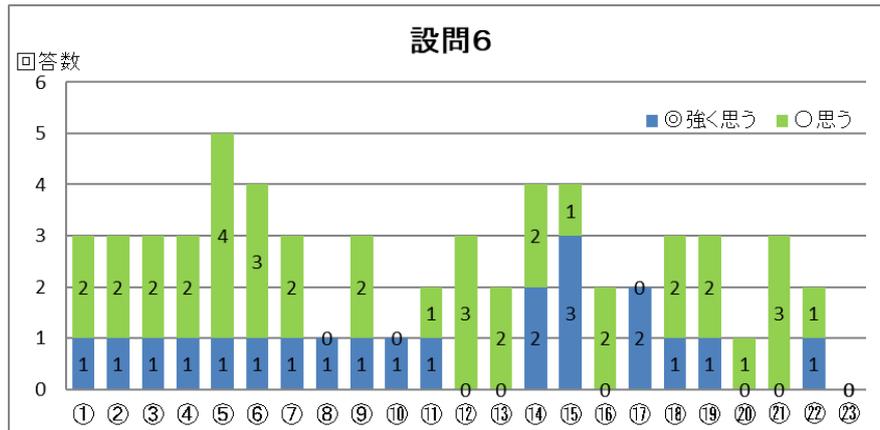
- ①腰痛等の「身体的・体力的」な問題
- ②医療・福祉領域における「精神的」な負担
- ③介護福祉士としてのキャリアアップのため
- ④給与などの経済的な理由
- ⑤「人間関係・待遇」などの職場内の問題
- ⑥他の職種に興味を持ったため
- ⑦出産・子育て等のため
- ⑧その他



→具体的に (回答なし)

設問6：本学で充実すべき教育内容（専門教育）であると思われる項目について、

◎＝強く思う、○＝思う の記号をつけてください。



- 1 人間の尊厳と自立（「人間」の多面的理解や人権尊重など）
- 2 人間関係とコミュニケーション（対人関係や受容・共感・傾聴など）
- 3 社会の理解（介護保険制度や障害者総合支援法など）
- 4 介護の基本（介護福祉士の役割や介護を必要とする人の理解など）
- 5 コミュニケーション技術①（介護現場における利用者・家族とのコミュニケーション）
- 6 コミュニケーション技術②（介護におけるチームのコミュニケーションや多職種連携）
- 7 コミュニケーション技術③（上司・同僚とのコミュニケーションや業務のコーディネート技術）
- 8 生活支援技術①（自立に向けた居住環境の整備など）
- 9 生活支援技術②（自立に向けた形態別介護技術）
- 10 生活支援技術③（自立に向けた家事など）
- 11 生活支援技術④（終末期の介護やグリーフケアなど）
- 12 介護過程①（介護過程の意義や展開など）
- 13 介護過程②（介護過程とチームアプローチなど）
- 14 介護総合演習（事例検討・演習の充実など）
- 15 介護実習（介護福祉施設実習や居宅介護実習など）
- 16 発達と老化の理解（老化に伴うこころとからだの変化や生活上の留意点）
- 17 認知症の理解（認知症に伴うこころとからだの変化や家族への支援など）
- 18 障害の理解（医学的側面の基礎的知識やチームアプローチなど）
- 19 こころとからだのしくみ①（人体の構造・機能や介護サービス提供時の留意点など）
- 20 こころとからだのしくみ②（心理的側面への配慮についてなど）
- 21 口腔ケアの基礎知識
- 22 医療的ケアの基礎知識（たんの吸引や胃瘻の管理など）
- 23 その他

- ・コミュニケーション技術と介護技術。人材不足により即戦力を求められるため、自信をつけて卒業し、不安なく活躍出来るように。
- ・昔のことなので覚えてません。資格が取得できればいいのではないかと思います。

設問7：短期大学の専門教育の中で強化・充実してほしいと思う能力 について、

その理由や取組（教育プログラム）のアイデアなどがあれば、記入してください。

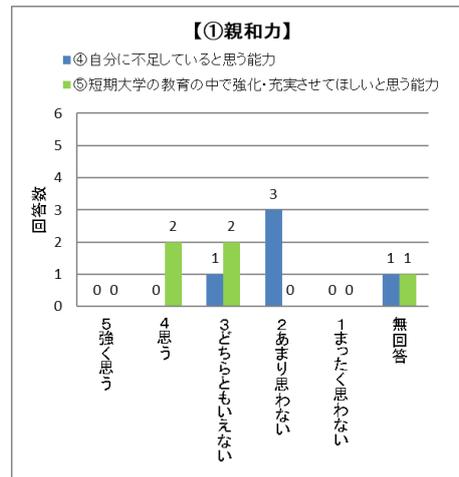
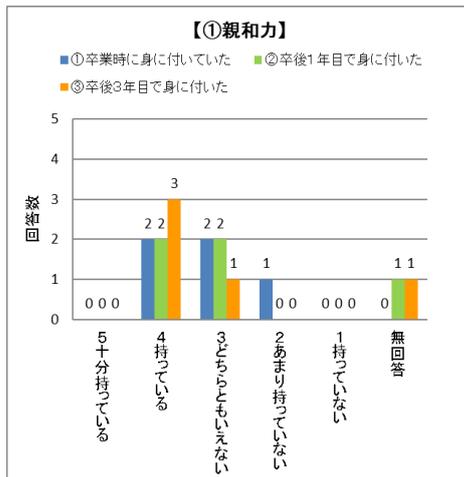
- ・回答なし

設問 8-A : 下記の 15 種類のジェネリックスキル（汎用的能力）について、

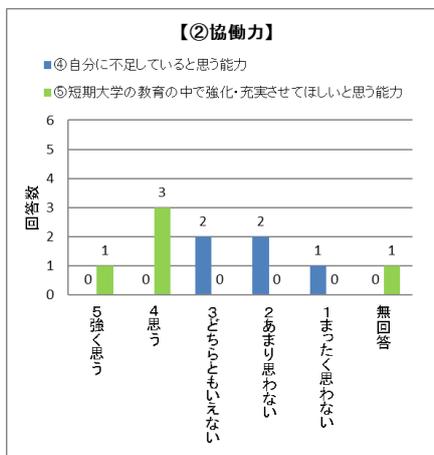
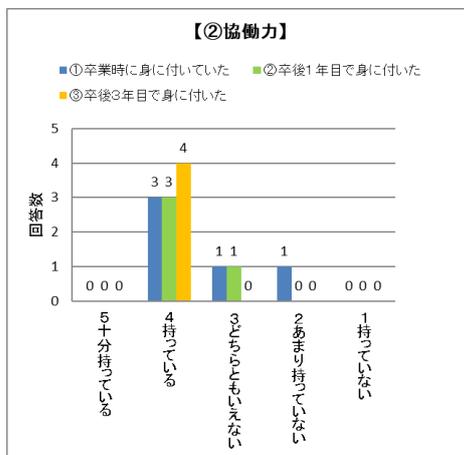
- ①卒業時に身に付けていた程度
- ②卒業後 1 年目に身に付けていた程度
- ③卒業後 3 年目で身に付いた程度
- ④自分に不足していると思う能力
- ⑤短期大学の教育の中で強化・充実させてほしいと思う能力

について、5 段階の選択肢の中から、それぞれ〇をつけてください。

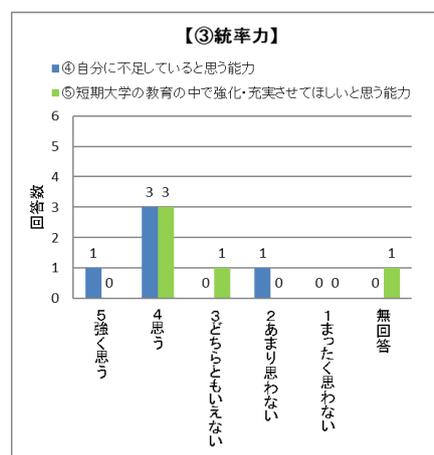
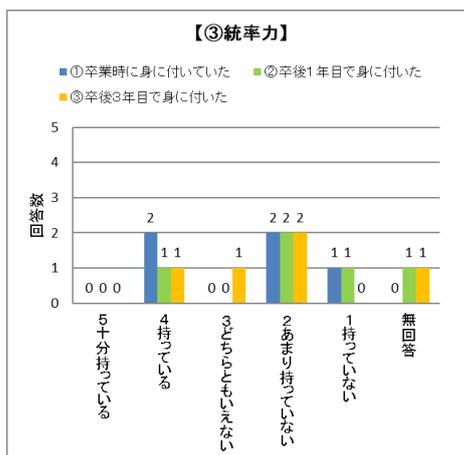
(1) 円満な人間関係を築く力〔親和力：対人基礎力 1〕



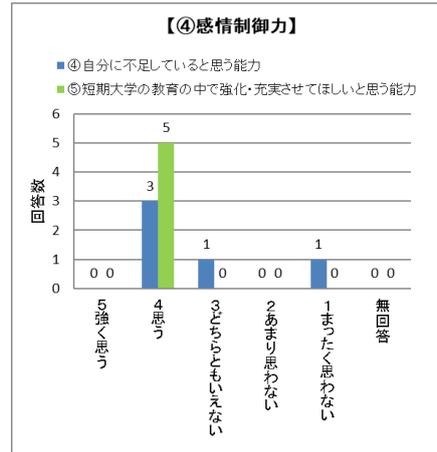
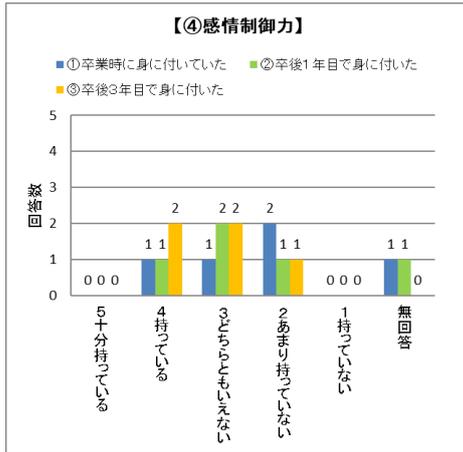
(2) 人と協力しながら物事に取り組む力〔協働力：対人基礎力 2〕



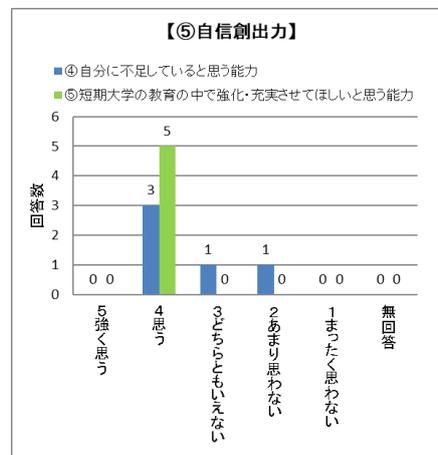
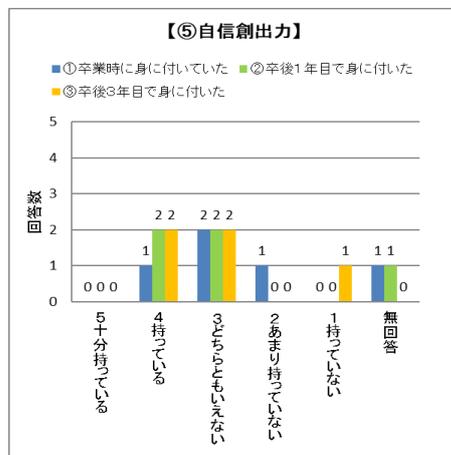
(3) 目標に向かって人や集団をひっぱる力〔統率力：対人基礎力 3〕



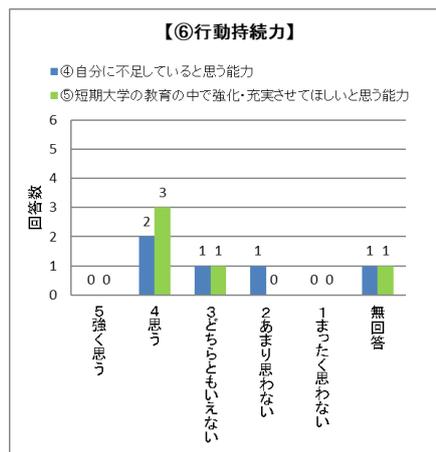
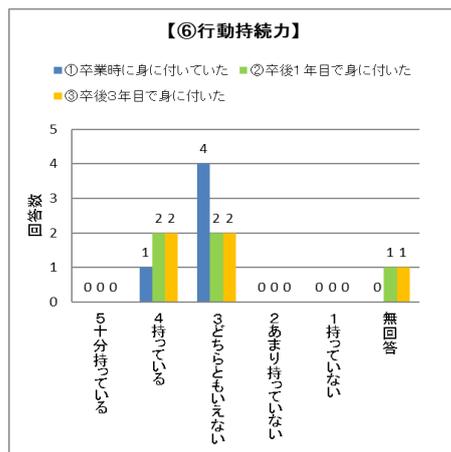
(4) 自分の感情をコントロールする力〔感情制御力：対自己基礎力1〕



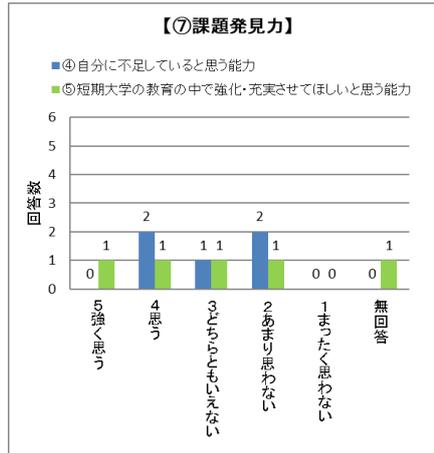
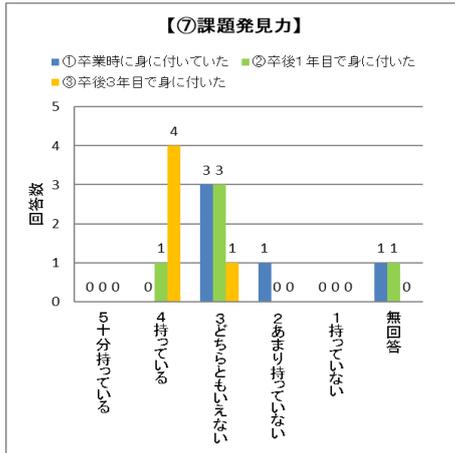
(5) やる気を維持する力〔自信創出力：対自己基礎力2〕



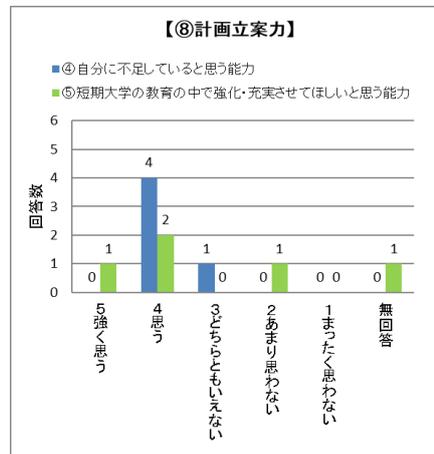
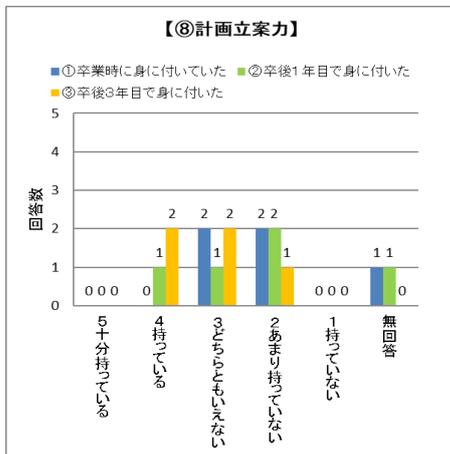
(6) 良い行動を習慣として続けられる力〔行動持続力：対自己基礎力3〕



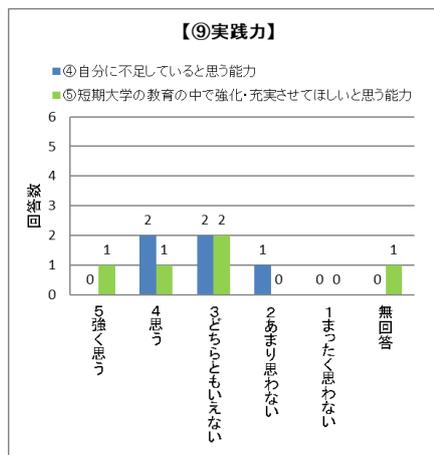
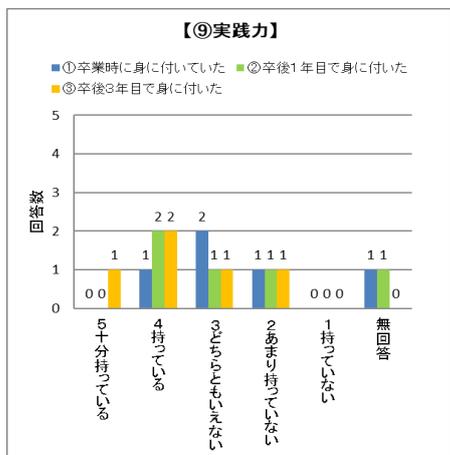
(7) 情報を収集・分析して、課題を発見する力〔課題発見力：対課題基礎力1〕



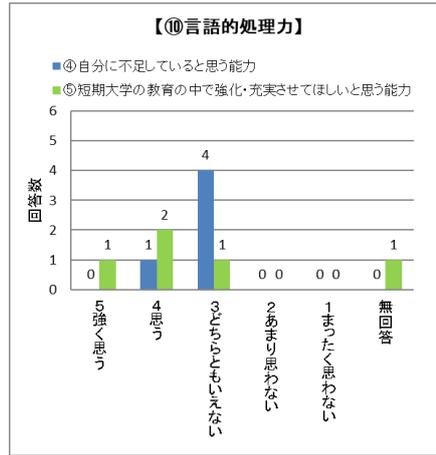
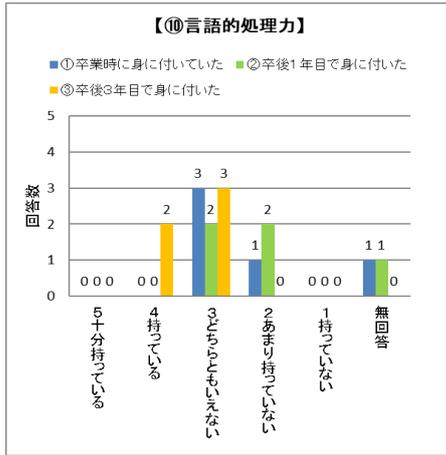
(8) 課題解決のための計画を立案する力〔計画立案力：対課題基礎力2〕



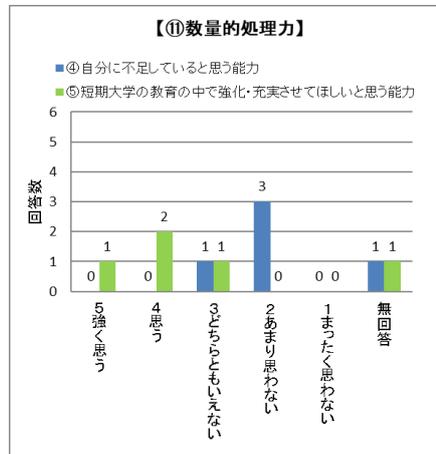
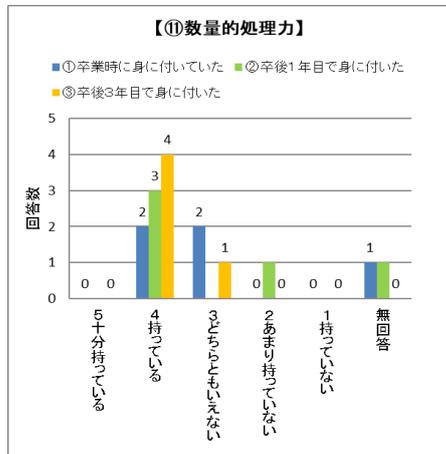
(9) 行動を起こし、最後までやりきる力〔実践力：対課題基礎力3〕



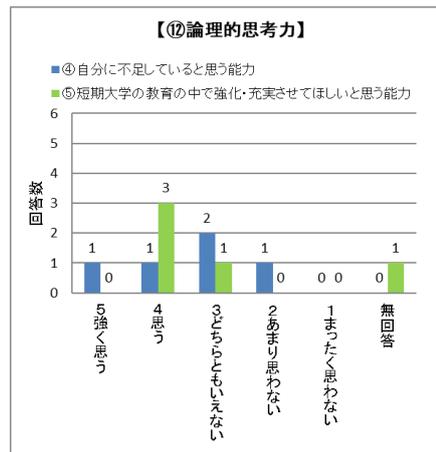
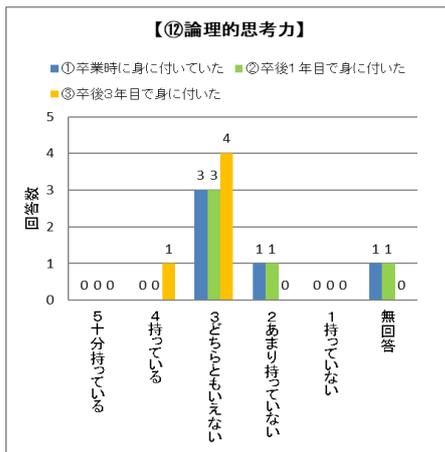
(10) 文章の構成や要旨を的確に理解する力〔言語的処理力：処理力1〕



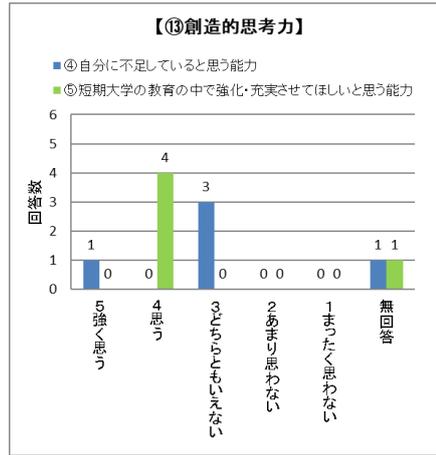
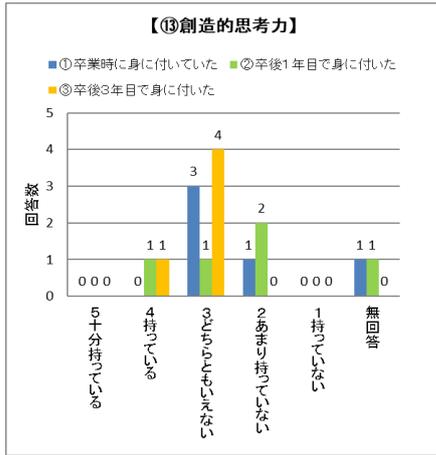
(11) データや数字をすばやく読み取る力〔数量的処理力：処理力2〕



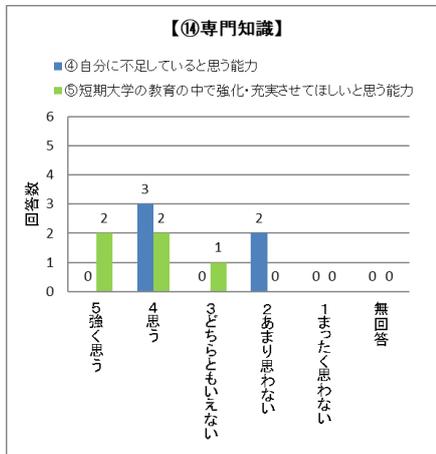
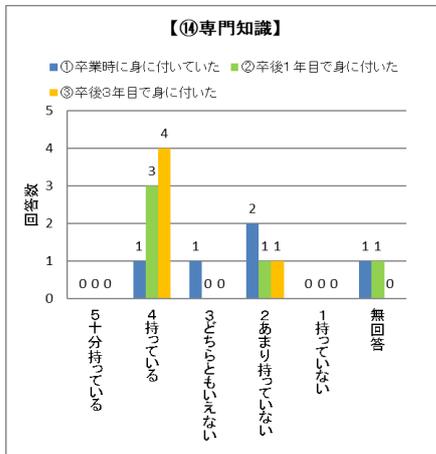
(12) 論理的に物事を分析・構築する力〔論理的思考力：思考力1〕



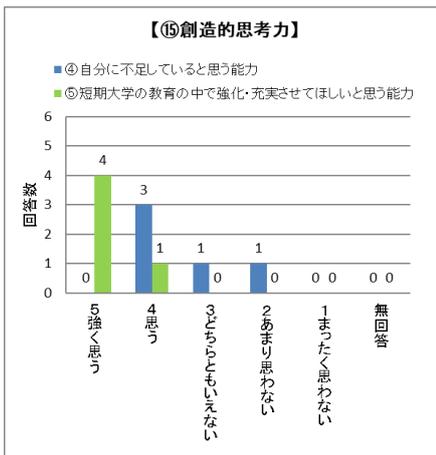
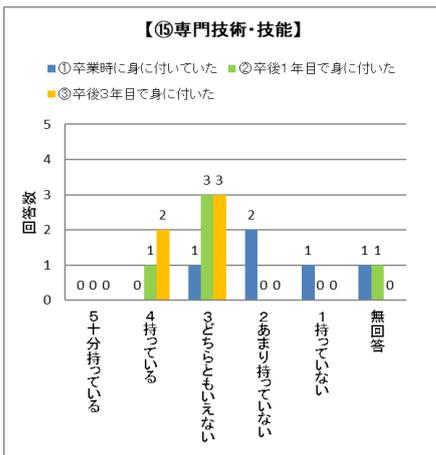
(13) 独自のものの見方や考え方をする力 [創造的思考力：思考力2]



(14) 現在の仕事に関する専門的な知識 [専門知識：専門力1]

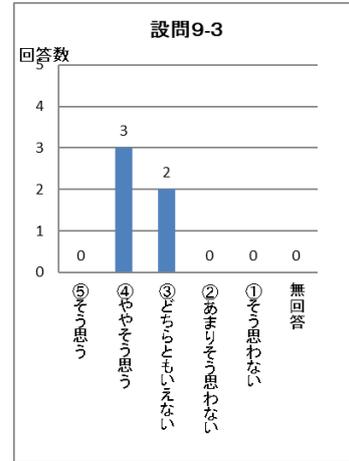
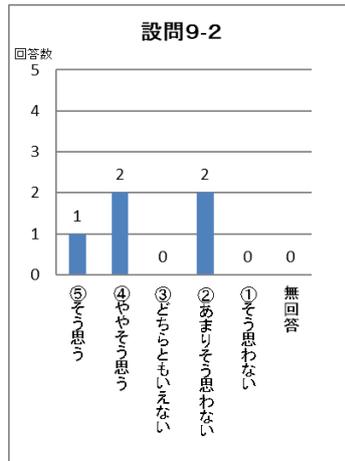
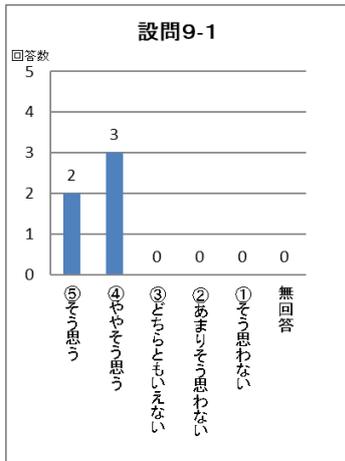


(15) 現在の仕事の遂行に必要な技術やノウハウ [専門技術・技能：専門力2]

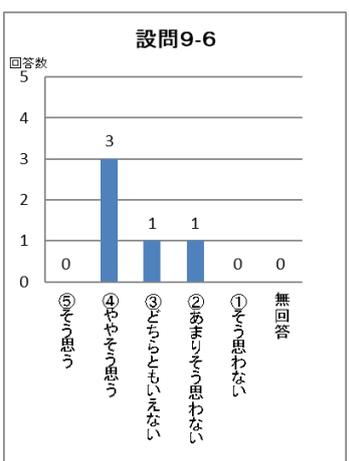
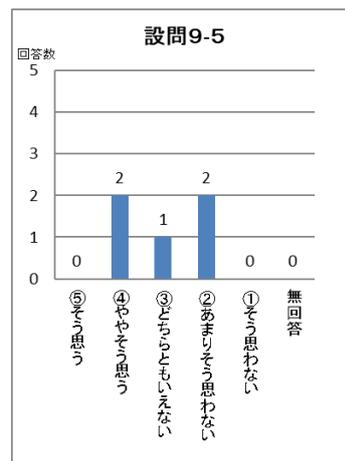
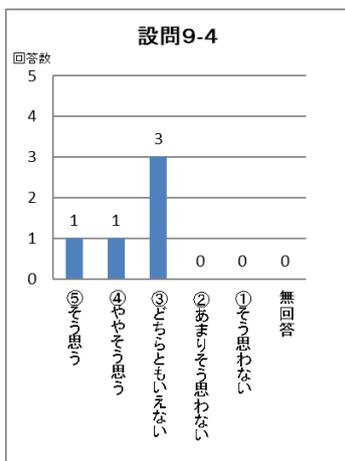


設問 9 : 本学での教育全般について該当するものに、○を入れて下さい

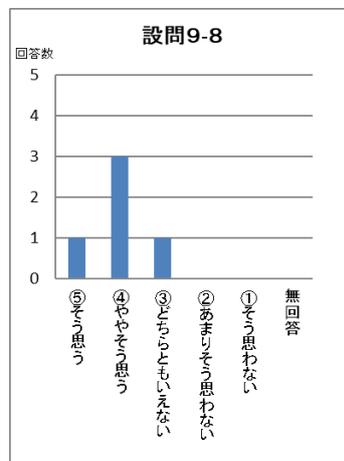
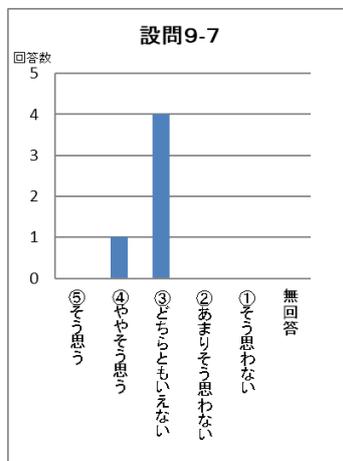
- (1) 専門領域における**知識面**での教育は適切であった。 (2) 専門領域における**技術面**での教育は適切であった。 (3) 一般常識や教養が身についた。



- (4) 人間性の面で適切な教育がなされていた。 (5) 自己(健康・体調)管理についての教育が適切になされていた。 (6) コミュニケーション教育が適切になされていた。



- (7) 笑顔・挨拶を含めた接遇が身についた。 (8) 短期大学での教育は、総合的に満足であった。



設問 10 : 本学での教育について、意見や要望、提言があれば、詳しくお聞かせください。(自由記載)

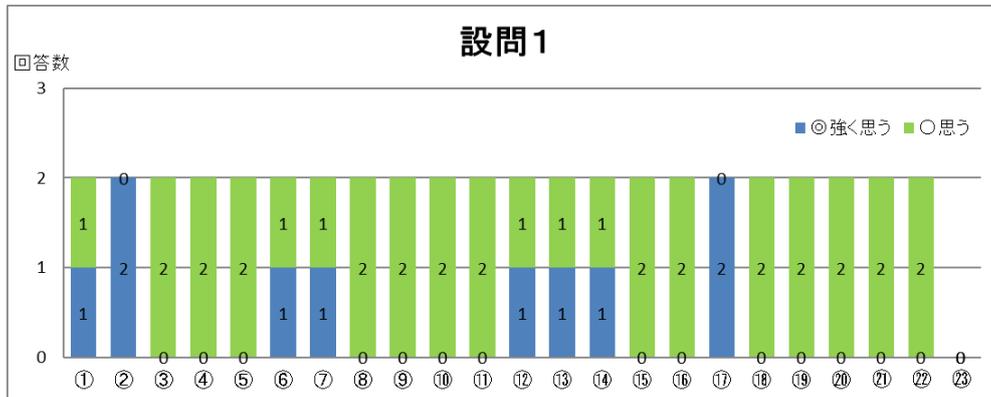
・ 回答なし

就職先対象：保健福祉学科（卒後3年目）

福岡医療短期大学 保健福祉学科 卒業生に関するアンケート

保健福祉学科 17期卒業生就職先施設（2/10件）対象 2021/2/26 郵送

設問1：短期大学（本学を含む）で充実すべき教育内容（専門教育）であると思われる項目について、◎=強く思う、○=思う の記号をつけてください。

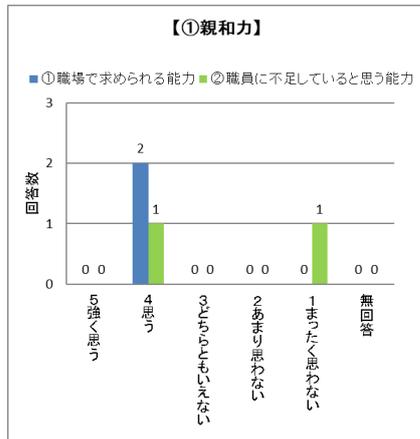


- 1 人間の尊厳と自立（「人間」の多面的理解や人権尊重など）
- 2 人間関係とコミュニケーション（対人関係や受容・共感・傾聴など）
- 3 社会の理解（介護保険制度や障害者総合支援法など）
- 4 介護の基本（介護福祉士の役割や介護を必要とする人の理解など）
- 5 コミュニケーション技術①（介護現場における利用者・家族とのコミュニケーション）
- 6 コミュニケーション技術②（介護におけるチームのコミュニケーションや多職種連携）
- 7 コミュニケーション技術③（上司・同僚とのコミュニケーションや業務のコーディネート技術）
- 8 生活支援技術①（自立に向けた居住環境の整備など）
- 9 生活支援技術②（自立に向けた形態別介護技術）
- 10 生活支援技術③（自立に向けた家事など）
- 11 生活支援技術④（終末期の介護やグリーフケアなど）
- 12 介護過程①（介護過程の意義や展開など）
- 13 介護過程②（介護過程とチームアプローチなど）
- 14 介護総合演習（事例検討・演習の充実など）
- 15 介護実習（介護福祉施設実習や居宅介護実習など）
- 16 発達と老化の理解（老化に伴うこころとからだの変化や生活上の留意点）
- 17 認知症の理解（認知症に伴うこころとからだの変化や家族への支援など）
- 18 障害の理解（医学的側面の基礎的知識やチームアプローチなど）
- 19 こころとからだのしくみ①（人体の構造・機能や介護サービス提供時の留意点など）
- 20 こころとからだのしくみ②（心理的側面への配慮についてなど）
- 21 口腔ケアの基礎知識
- 22 医療的ケアの基礎知識（たんの吸引や胃瘻の管理など）
- 23 その他

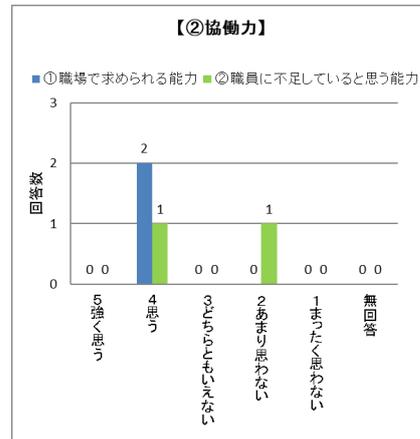
設問 2：社会人としての能力について、お聞かせください。

- ① 貴施設での職務において求められる重要な能力 と
 - ② 短期大学（本学を含む）を卒業した職員に不足していると思う能力 について
- 5段階の選択肢の中から、それぞれ○をつけてください。

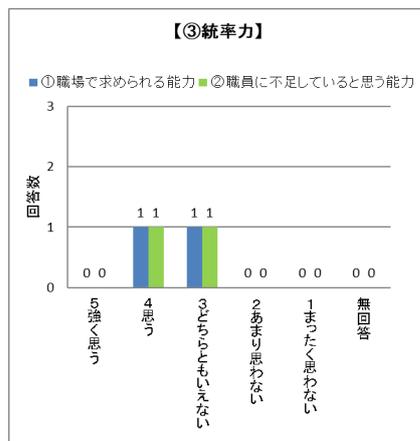
(1) 円満な人間関係を築く力
〔親和力：対人基礎力 1〕



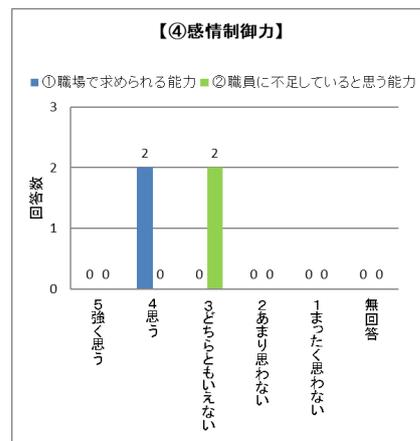
(2) 人と協力しながら物事に取り組む力
〔協働力：対人基礎力 2〕



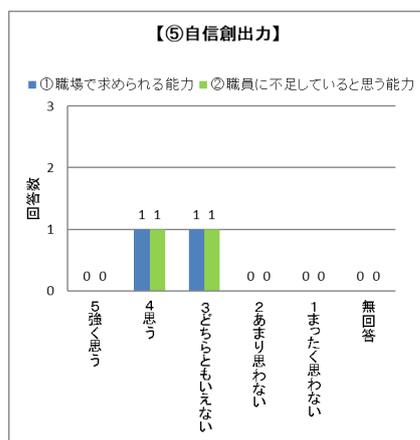
(3) 目標に向かって人や集団をひっぱる力
〔統率力：対人基礎力 3〕



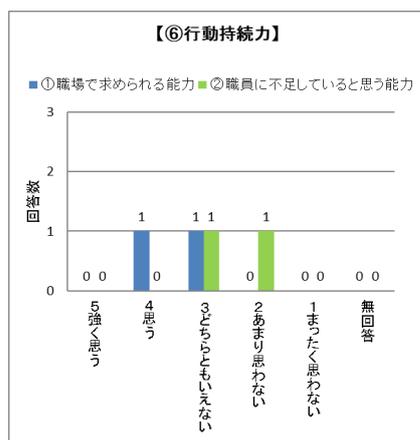
(4) 自分の感情をコントロールする力
〔感情制御力：対自己基礎力 1〕



(5) やる気を維持する力
〔自信創出力：対自己基礎力 2〕

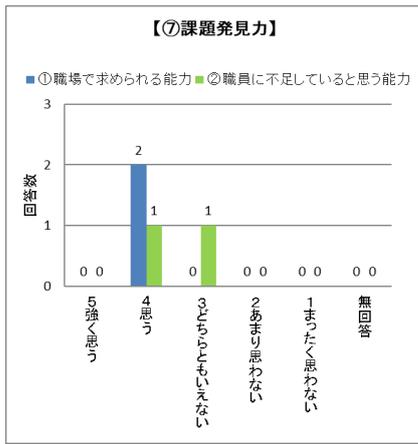


(6) 良い行動を習慣として続けられる力
〔行動持続力：対自己基礎力 3〕



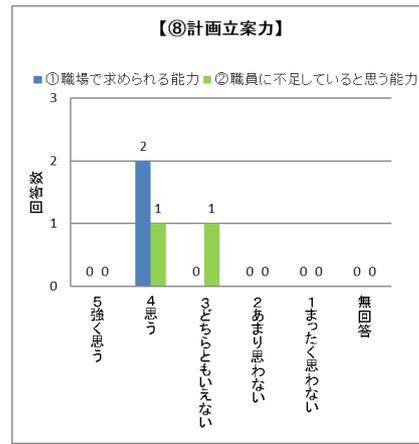
(7) 情報を収集・分析して、課題を発見する力

[課題発見力：対課題基礎力1]



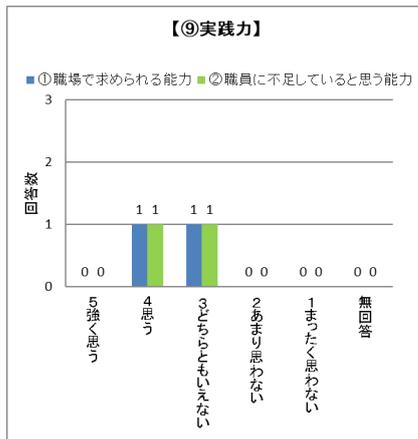
(8) 課題解決のための計画を立案する力

[計画立案力：対課題基礎力2]



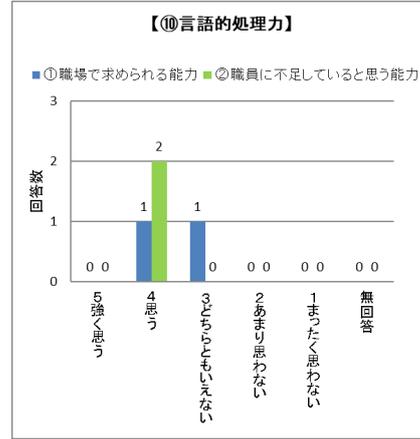
(9) 行動を起こし、最後までやりきる力

[実践力：対課題基礎力3]



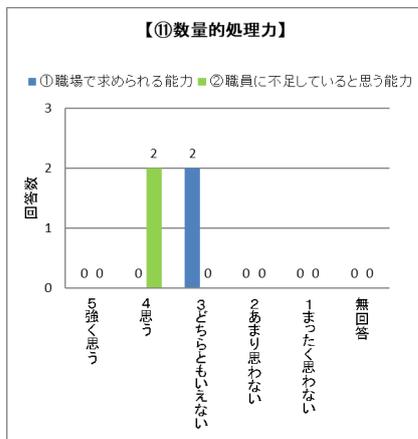
(10) 文章の構成や要旨を的確に理解する力

[言語的処理力：処理力1]



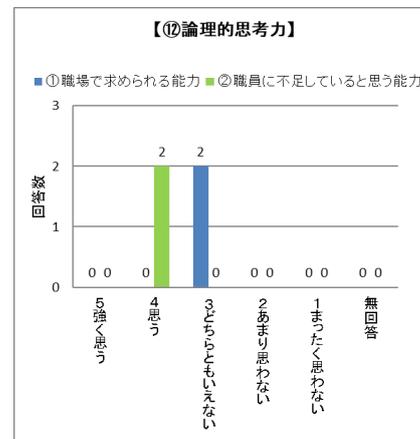
(11) データや数字をすばやく読み取る力

[数量的処理力：処理力2]



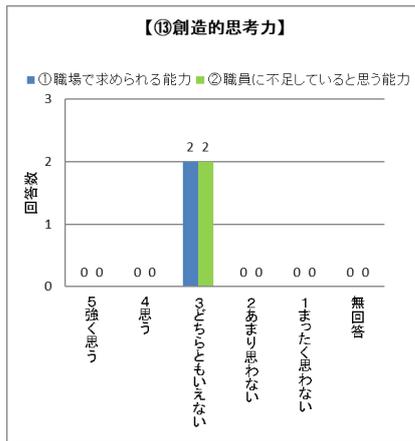
(12) 論理的に物事を分析・構築する力

[論理的思考力：思考力1]



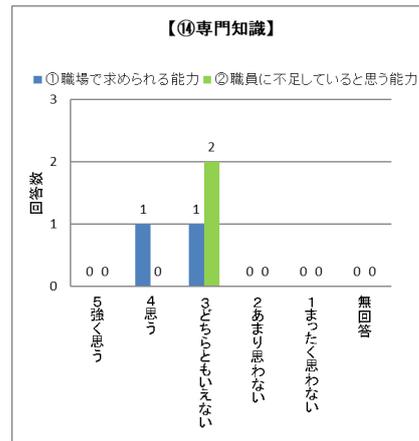
(13) 独自のものの見方や考え方をする力

〔創造的思考力：思考力2〕



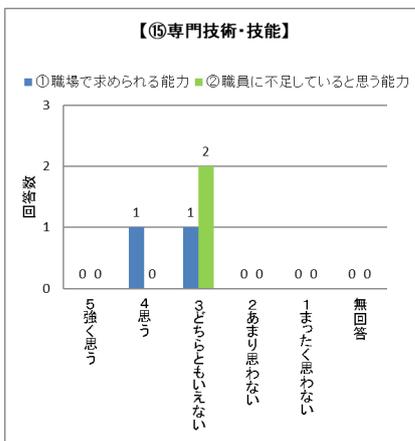
(14) 現在の仕事に関する専門的な知識

〔専門知識：専門力1〕



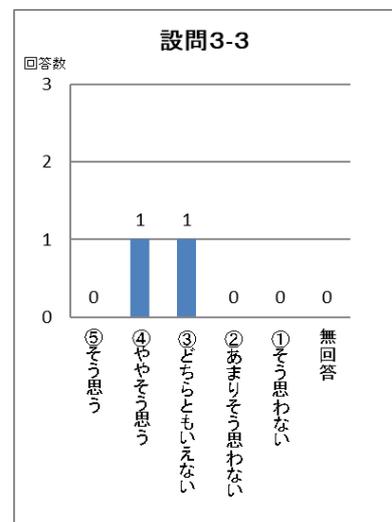
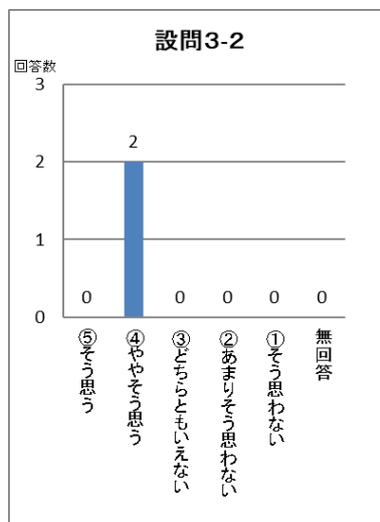
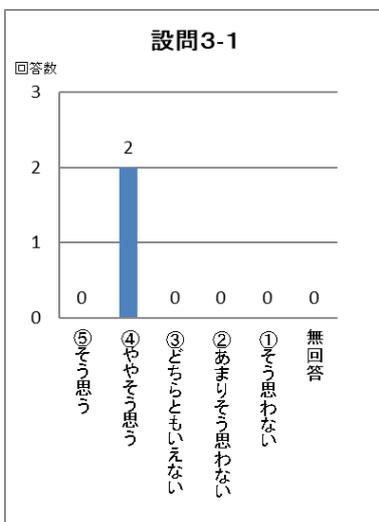
(15) 現在の仕事の遂行に必要な技術やノウハウ

〔専門技術・技能：専門力2〕

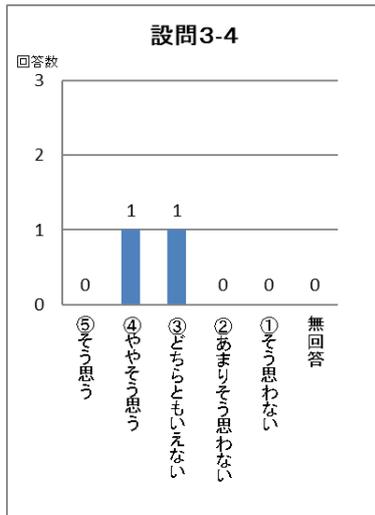


設問 3：本学での教育全般について該当するものに、○を入れて下さい

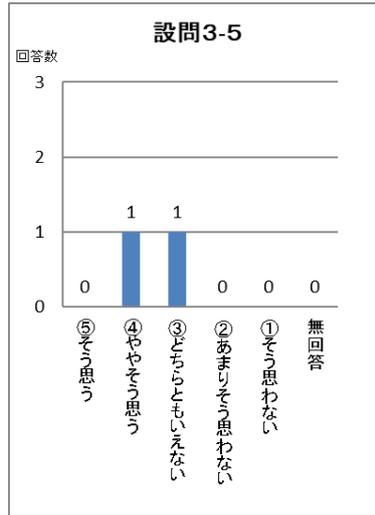
- (1) 専門領域における知識面 (2) 専門領域における技術面 (3) 一般常識や教養が身につける教育は適切である。 (4) 専門領域における知識面 (5) 一般常識や教養が身につける教育は適切である。



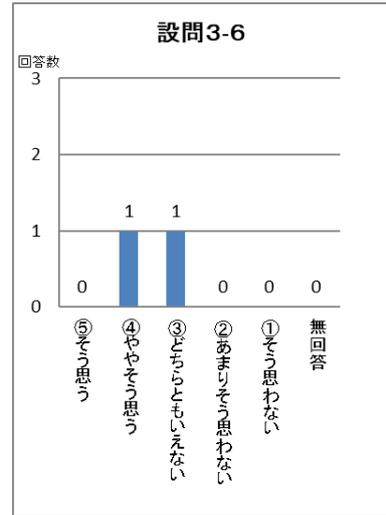
(4) 人間性の面で適切な教育がなされている。



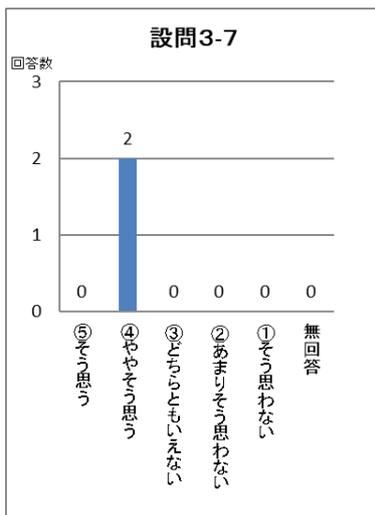
(5) 自己(健康・体調)管理についての教育が適切になされている。



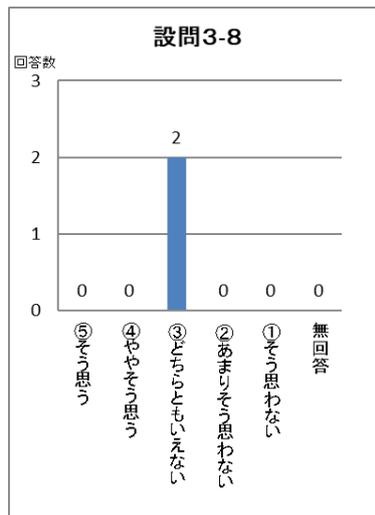
(6) コミュニケーション教育が適切になされている。



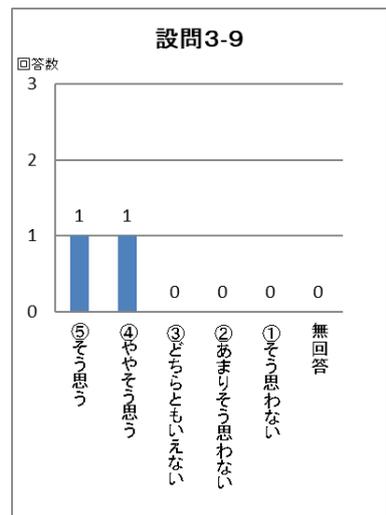
(7) 笑顔・挨拶を含めた接遇が身につけている。



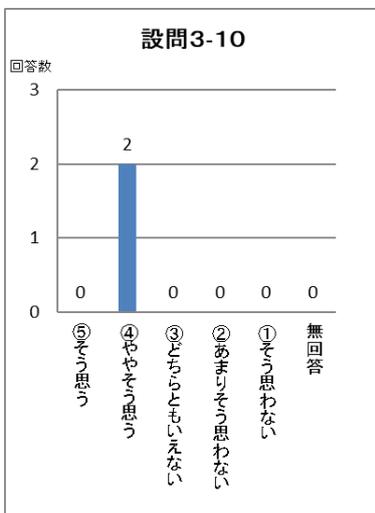
(8) 短大で身につけた能力を發揮している。



(9) 短期大学での教育は、総合的にみて満足である。



(10) 今後も本学(短期大学)の卒業生を採用したいと思う。



設問4：本学卒業生を採用する理由 や 採用選考のポイント について、お聞かせください。

- 卒業生ですと、基本的な知識や技術などある程度理解できているため、指導もスムーズにできやすいです。あとはやはり人間性が選考のポイントになります。親切さ、ひたむきさなど重視しております。新鮮さだったり初心を思い出させてくれる存在であることは間違いありません。
- 基礎知識があるため、一定の期間で夜勤まで入ることが出来る。また、当施設で実習等を行っていただければ取組の様子や性格等がある程度わかり、指導に活かせる。採用選考のポイントとしては、明るい方、人柄や技術も大事であるが、介護の仕事や人と接することが好きという気持ちが感じとれること。

設問5：学生に求める大切な資質・能力 についてお聞かせください。

また、その理由や育成のためのアイデアなどがあれば、お聞かせください。

- 社会人になるにあたって、一般的な常識は持っておいてほしいです。あいさつ、返答、報告など。技術においては徐々に身につけてもらえたら十分です。長い目で見ていけたら良いと思っています。
- 入所の方に限らず、目上の人に対する尊敬の気持ち等を自然ともてること。
- チームワークを意識することができること。

設問6：短期大学在学中に実施してほしい教育内容・教授方法 についてお聞かせください。

また、その理由や取組のアイデアなどがあれば、お聞かせください。

- プレゼンテーション能力：表現力や相手へ伝える力、聞き手に応じた対応など、高齢者とのコミュニケーション等においても役立つのではと思います。

設問7：その他、本学へのご要望、メッセージ等がございましたら、お聞かせください。

- 生徒さんも少ないかと思いますが、未来の福祉を担ってくれるような情熱のある介護福祉士の育成をどうぞ宜しくお願い致します。

卒業生対象：保健福祉学科（卒業後1年目）

福岡医療短期大学 保健福祉学科同窓会会員（卒業生）へのアンケート

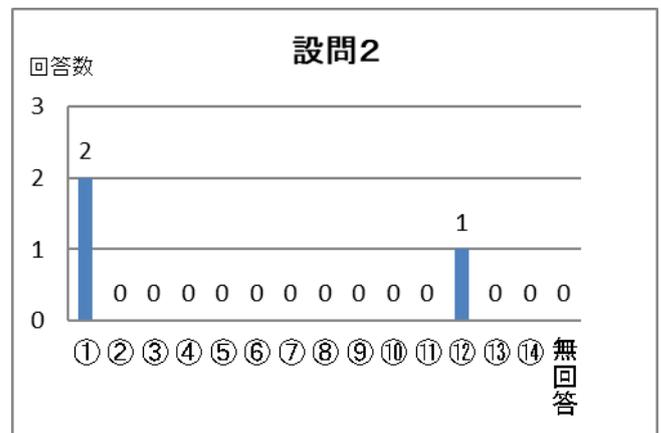
保健福祉学科 19 期（H31 年度卒）：回答 3/10 名【男性 2 名、女性 0 名】2021/2/26 郵送

設問1：あなたの性別・年齢についてお答えください。

年齢	人数
58 歳	1 名
30 歳	1 名
22 歳	1 名

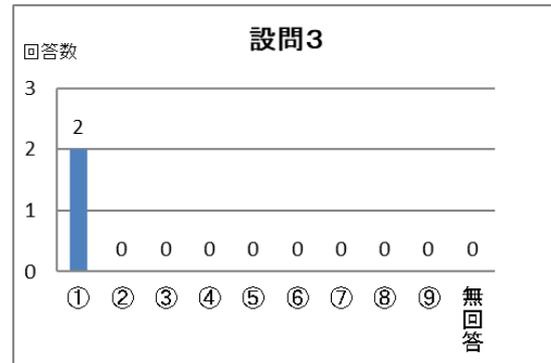
設問2：現在の就職・進学先について該当する番号に○をつけてください。

- ①介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）
- ②介護老人保健施設
- ③障がい者関係施設
（身体・知的・精神・重症心身）
- ④医療機関
- ⑤グループホーム・小規模多機能型施設
- ⑥有料老人ホーム
- ⑦通所施設（デイケア、デイサービス）
- ⑧訪問介護
- ⑨居宅介護支援事業所
- ⑩その他の社会福祉領域（公務員等としての福祉業務）
→具体的に（ホームレス支援）
- ⑪社会福祉領域以外の職種（福祉領域以外での就職）
→具体的に（回答なし）
- ⑫進学・学生（大学、短期大学、専門学校 等）
→具体的に（回答なし）
- ⑬現在は就職・進学していない（休職中、家事手伝い、専業主婦 等）
- ⑭その他
→具体的に（回答なし）



設問3： **現在の職場** において活用している資格について、
該当する番号に○をつけてください。(複数回答可)

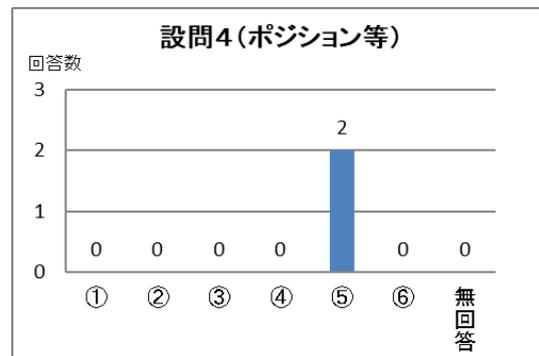
- ①介護福祉士
 - ②ケア・マネジャー
 - ③社会福祉士
 - ④看護師
 - ⑤理学療法士・作業療法士・言語聴覚士
 - ⑥社会福祉主事任用資格
 - ⑦認知症ケア専門士
 - ⑧なし（他業種での就業時 等）
 - ⑨その他
- 具体的に（回答なし）



設問4： **現在の職場** におけるポジション（役職を含めて）と雇用形態について、
該当する番号に○をつけてください。(複数回答可)

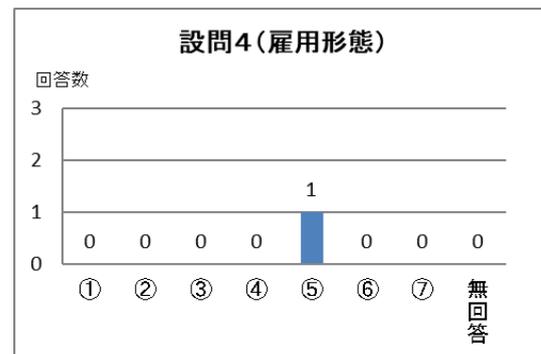
■ポジション（役職等）について

- ①職場の長・責任者
- ②主任、フロア・リーダー等の役職
→具体的に（回答なし）
- ③実習学生、新人の指導者
→具体的に（回答なし）
- ④相談員等の相談業務
→具体的に（回答なし）
- ⑤特に役職・肩書きなし
- ⑥その他のポジション
→具体的に（回答なし）



■雇用形態について

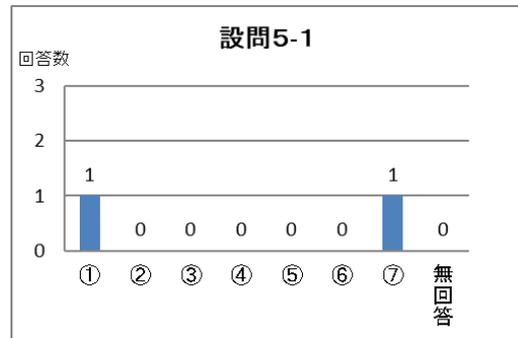
- ①経営者・自営（共同経営、共同出資）
- ②正規職員・社員（正規雇用）
- ③嘱託職員（期限限定の雇用）
→雇用年限（回答なし）
- ④非常勤（パートタイマー）
- ⑤契約社員・職員、派遣社員に準ずる契約形態
- ⑥進学・学生（大学、短期大学、専門学校 等）
- ⑦就職・進学していない（休職中、家事手伝い、専業主婦 等）



設問5-1： 卒業後の転職や退職について、該当する番号に○をつけてください。

[令和2年3月末（予定を含む）でお答えください]

- ①卒業してから現在まで同じ勤務先（施設）で働いている
- ②最初の職場を退職したが、1ヶ月以内に
介護福祉士として再就職した
- ③最初の職場を退職し、1ヶ月以上離職したが
再就職した
- ④最初の職場を退職し、その後再就職していない
- ⑤一時的に仕事に就いた
- ⑥卒業してから就職していない
- ⑦その他
→具体的に（卒業してから大学に編入）



設問5-2：「退職 経験あり」の方のみ、お答えください：

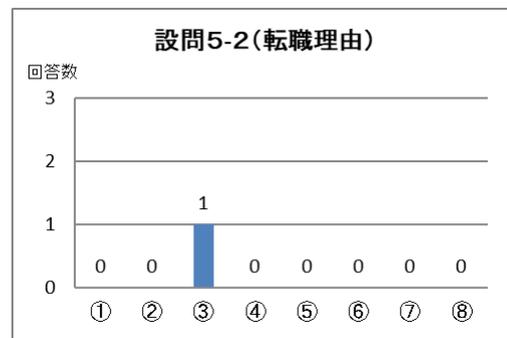
→ 転職先の職種を、具体的にお聞かせください。

- ・一般介護職（夜勤専従）

→ 退職理由は、なにでしたか？該当するものに○をつけてください。（複数回答可）

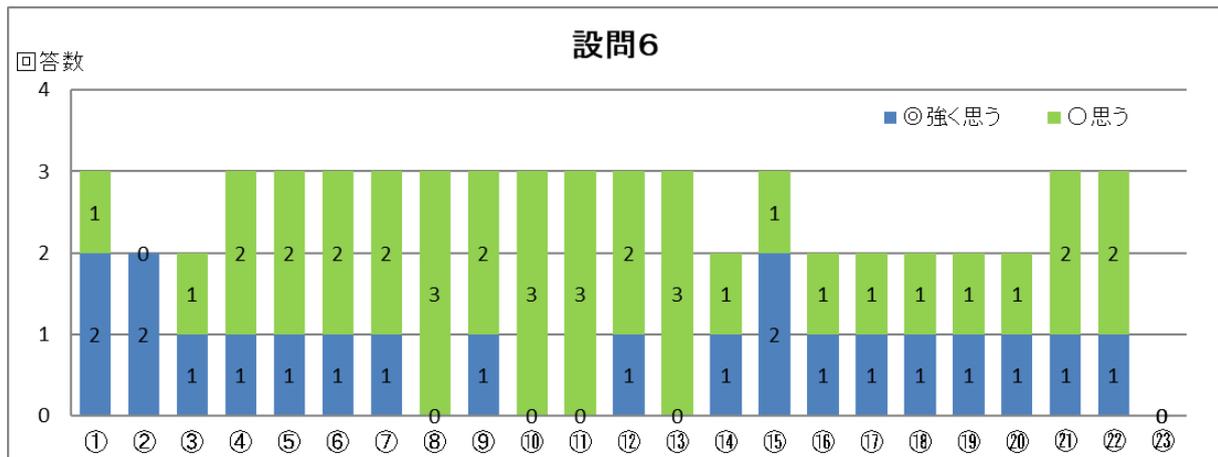
- ①腰痛等の「身体的・体力的」な問題
- ②医療・福祉領域における「精神的」な負担
- ③介護福祉士としてのキャリアアップのため
- ④給与などの経済的な理由
- ⑤「人間関係・待遇」などの職場内の問題
- ⑥他の職種に興味を持ったため
- ⑦出産・子育て等のため
- ⑧その他

→具体的に（回答なし）



設問6：本学で充実すべき教育内容（専門教育）であると思われる項目について、

◎＝強く思う、○＝思う の記号をつけてください。



- 1 人間の尊厳と自立（「人間」の多面的理解や人権尊重など）
- 2 人間関係とコミュニケーション（対人関係や受容・共感・傾聴など）
- 3 社会の理解（介護保険制度や障害者総合支援法など）
- 4 介護の基本（介護福祉士の役割や介護を必要とする人の理解など）
- 5 コミュニケーション技術①（介護現場における利用者・家族とのコミュニケーション）
- 6 コミュニケーション技術②（介護におけるチームのコミュニケーションや多職種連携）
- 7 コミュニケーション技術③（上司・同僚とのコミュニケーションや業務のコーディネート技術）
- 8 生活支援技術①（自立に向けた居住環境の整備など）
- 9 生活支援技術②（自立に向けた形態別介護技術）
- 10 生活支援技術③（自立に向けた家事など）
- 11 生活支援技術④（終末期の介護やグリーフケアなど）
- 12 介護過程①（介護過程の意義や展開など）
- 13 介護過程②（介護過程とチームアプローチなど）
- 14 介護総合演習（事例検討・演習の充実など）
- 15 介護実習（介護福祉施設実習や居宅介護実習など）
- 16 発達と老化の理解（老化に伴うところとからだの変化や生活上の留意点）
- 17 認知症の理解（認知症に伴うところとからだの変化や家族への支援など）
- 18 障害の理解（医学的側面の基礎的知識やチームアプローチなど）
- 19 ところとからだのしくみ①（人体の構造・機能や介護サービス提供時の留意点など）
- 20 ところとからだのしくみ②（心理的側面への配慮についてなど）
- 21 口腔ケアの基礎知識
- 22 医療的ケアの基礎知識（たんの吸引や胃瘻の管理など）
- 23 その他

設問7：短期大学の専門教育の中で強化・充実してほしいと思う能力 について、

その理由や取組（教育プログラム）のアイデアなどがあれば、記入してください。

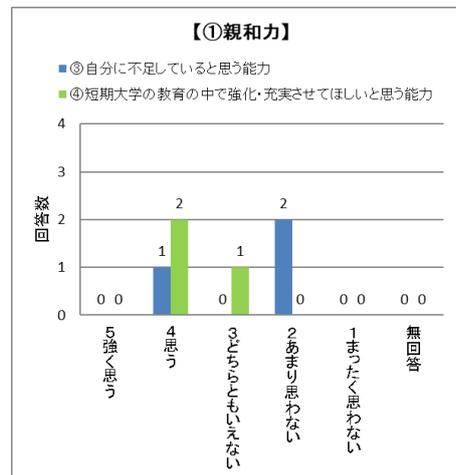
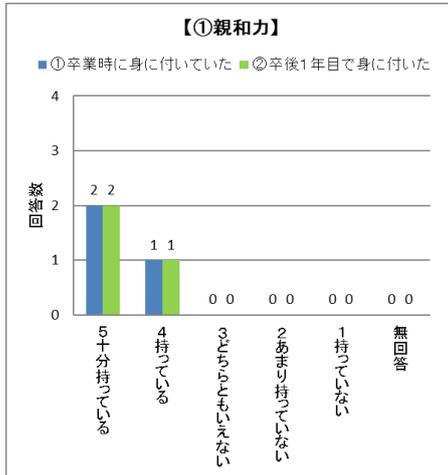
・ 回答なし

設問 8-A : 下記の 15 種類のジェネリックスキル（汎用的能力）について、

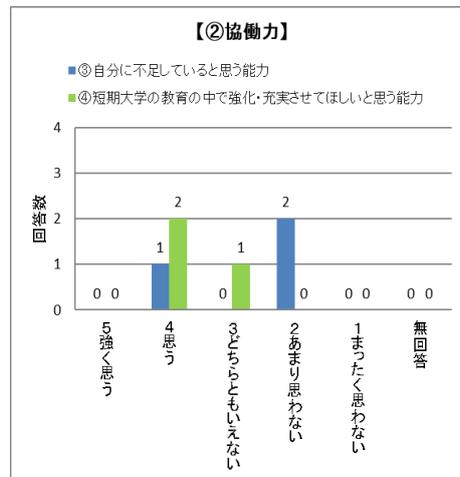
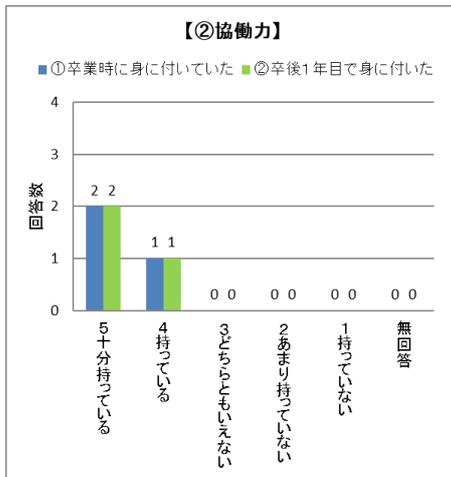
- ①卒業時に身に付けていた程度
- ②卒業後 1 年目に身に付けていた程度、
- ③自分に不足していると思う能力
- ④短期大学の教育の中で強化・充実させてほしいと思う能力

について、5 段階の選択肢の中から、それぞれ〇をつけてください。

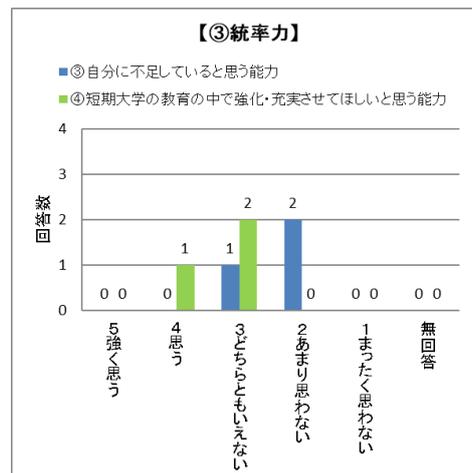
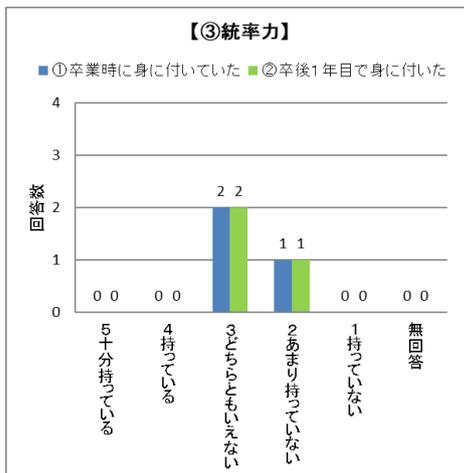
(1) 円満な人間関係を築く力〔親和力：対人基礎力 1〕



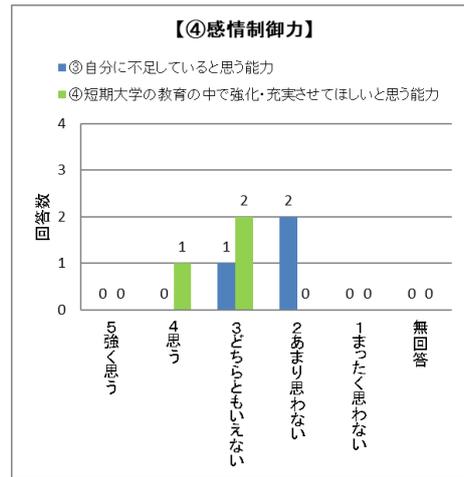
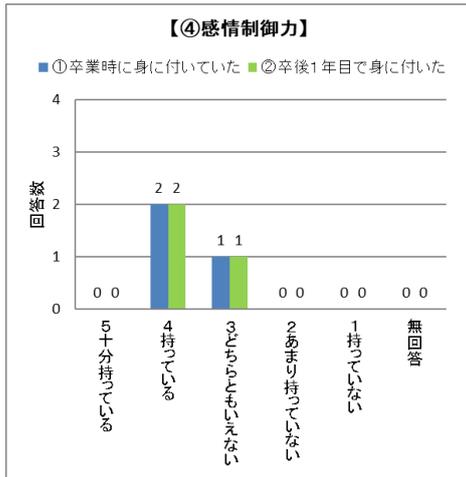
(2) 人と協力しながら物事に取り組む力〔協働力：対人基礎力 2〕



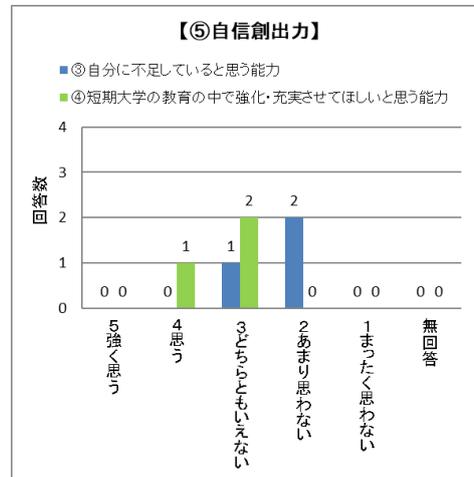
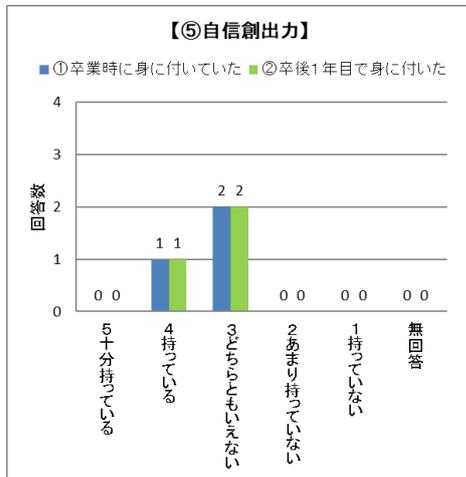
(3) 目標に向かって人や集団をひっぱる力〔統率力：対人基礎力 3〕



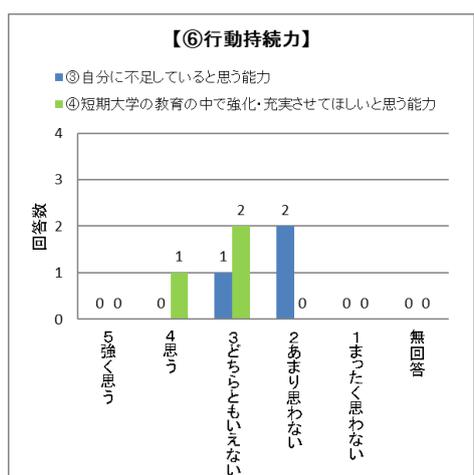
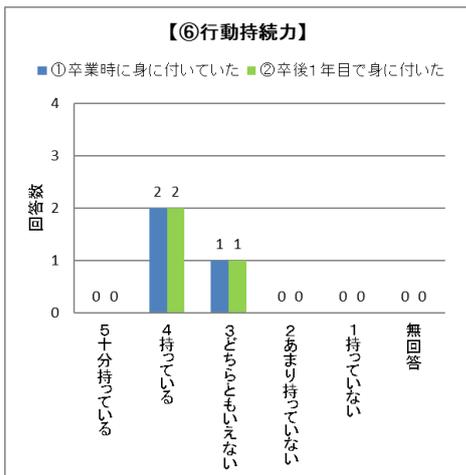
(4) 自分の感情をコントロールする力 [感情制御力：対自己基礎力1]



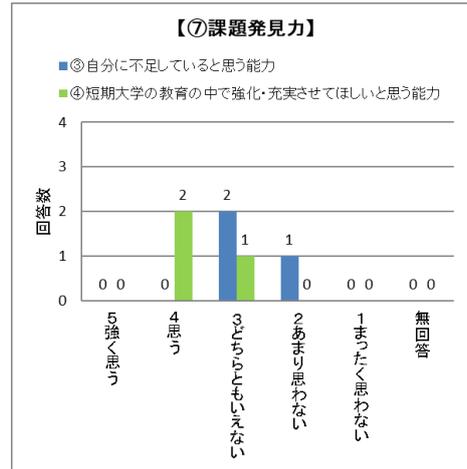
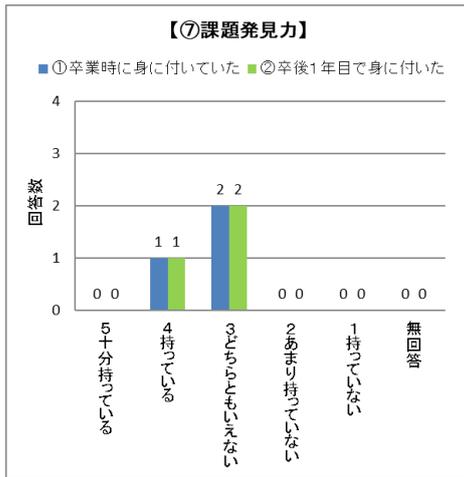
(5) やる気を維持する力 [自信創出力：対自己基礎力2]



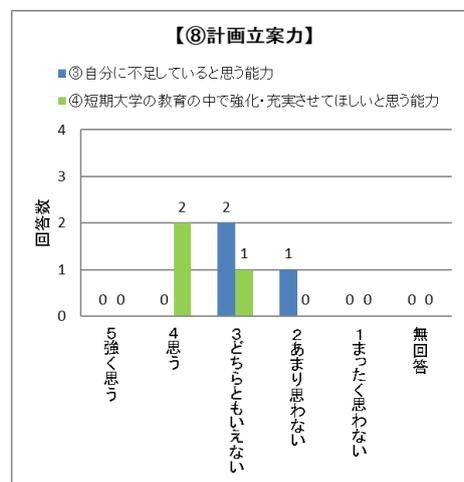
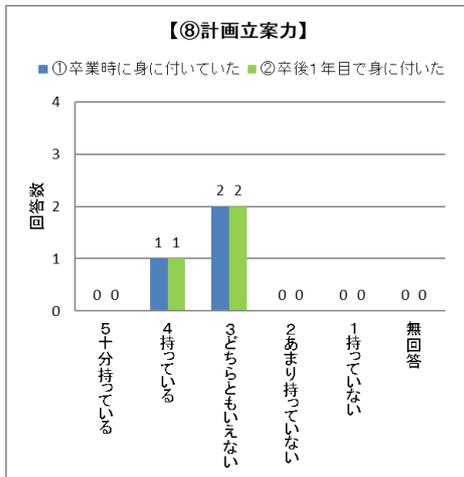
(6) 良い行動を習慣として続けられる力 [行動持続力：対自己基礎力3]



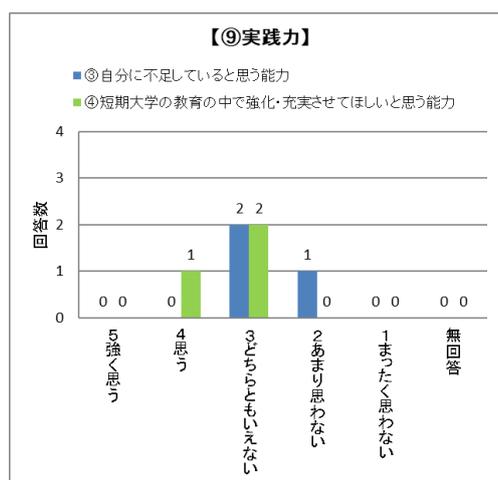
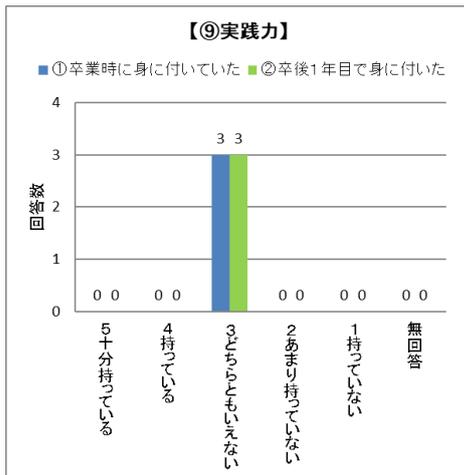
(7) 情報を収集・分析して、課題を発見する力〔課題発見力：対課題基礎力1〕



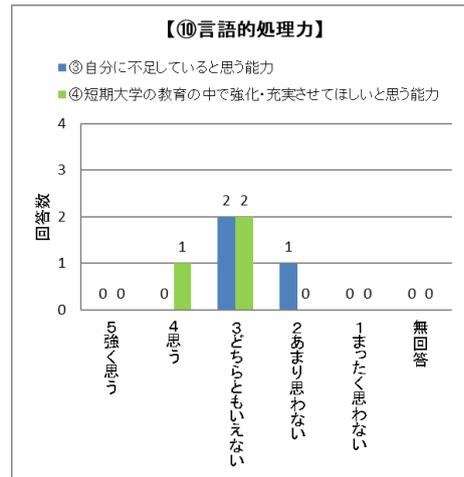
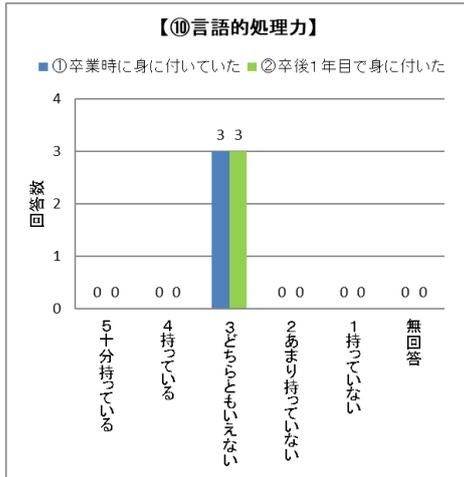
(8) 課題解決のための計画を立案する力〔計画立案力：対課題基礎力2〕



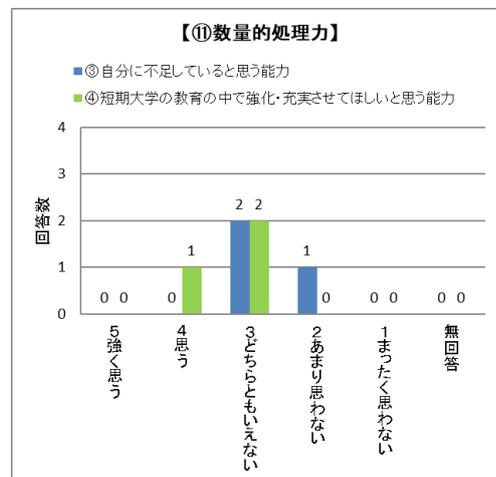
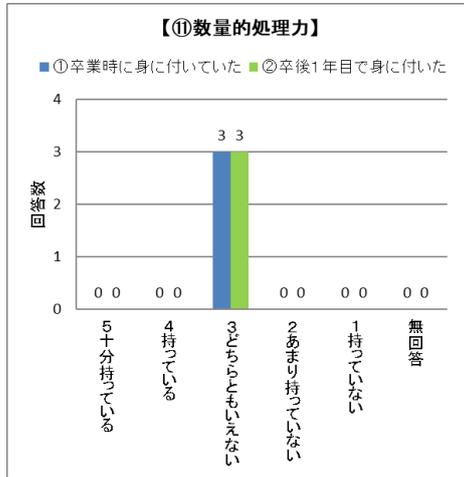
(9) 行動を起こし、最後までやりきる力〔実践力：対課題基礎力3〕



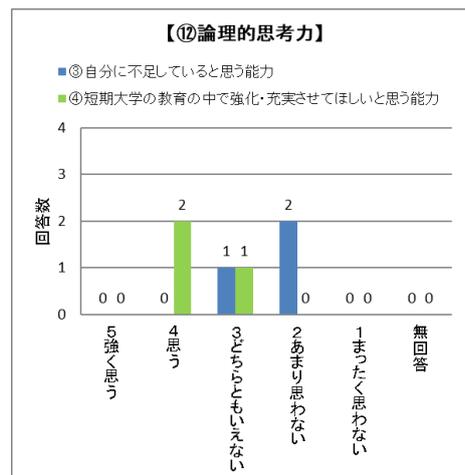
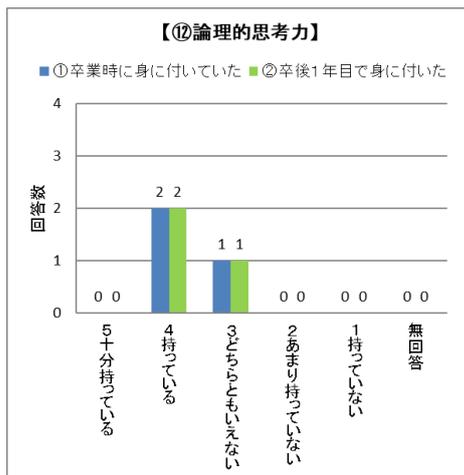
(10) 文章の構成や要旨を的確に理解する力〔言語的処理力：処理力1〕



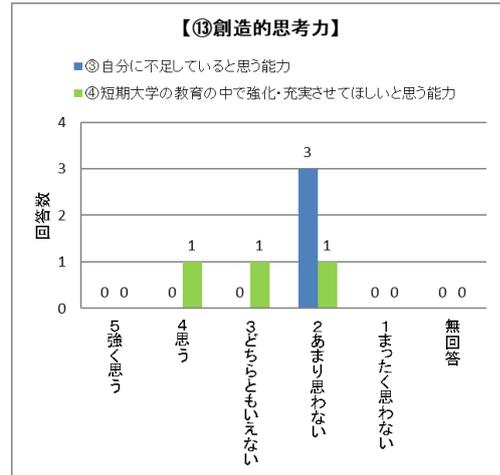
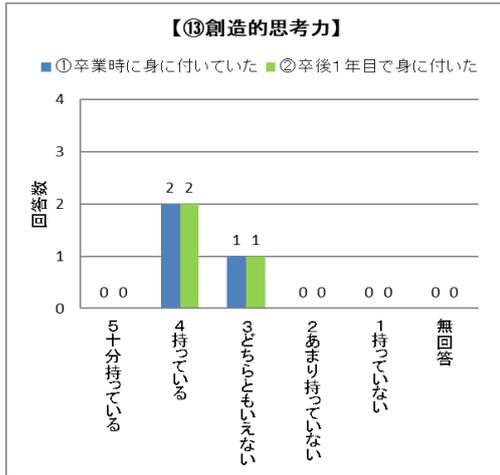
(11) データや数字をすばやく読み取る力〔数量的処理力：処理力2〕



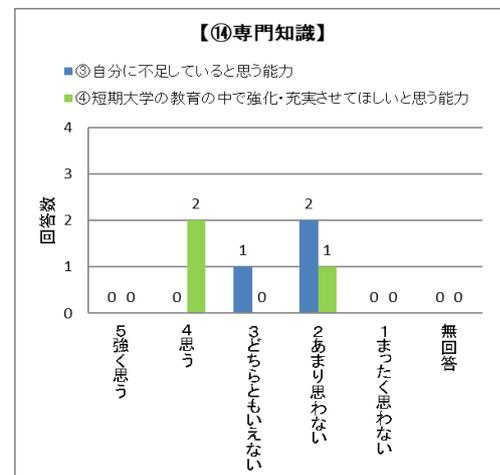
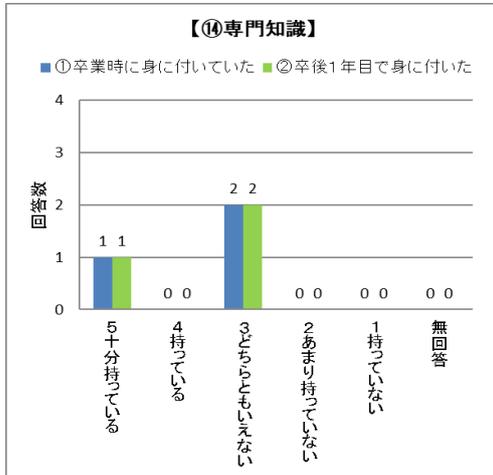
(12) 論理的に物事を分析・構築する力〔論理的思考力：思考力1〕



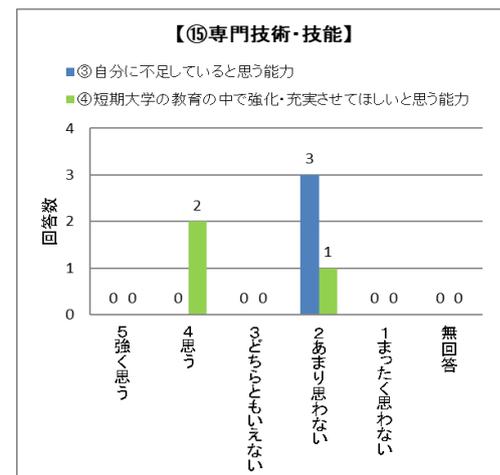
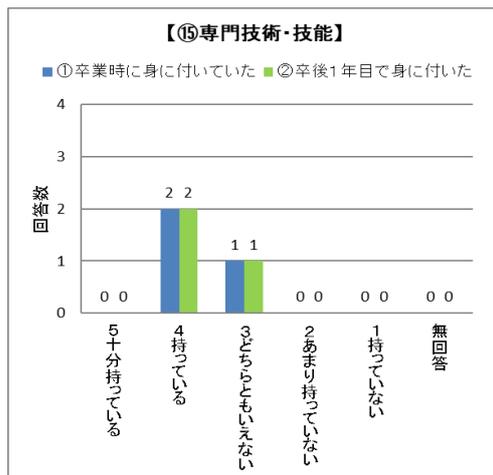
(13) 独自のものの見方や考え方をする力 [創造的思考力：思考力2]



(14) 現在の仕事に関する専門的な知識 [専門知識：専門力1]

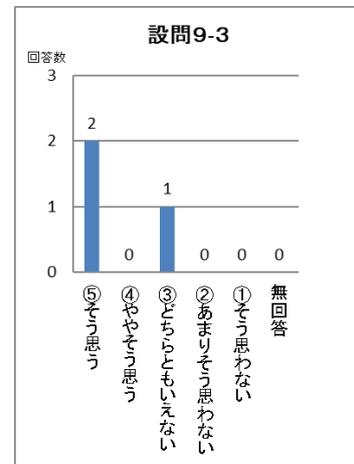
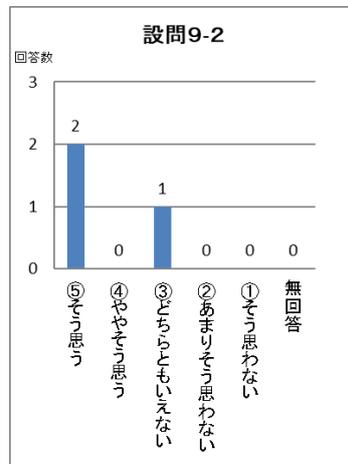
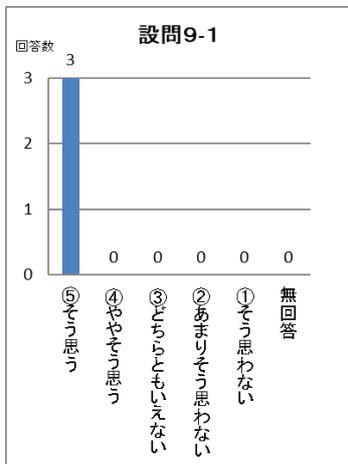


(15) 現在の仕事の遂行に必要な技術やノウハウ [専門技術・技能：専門力2]

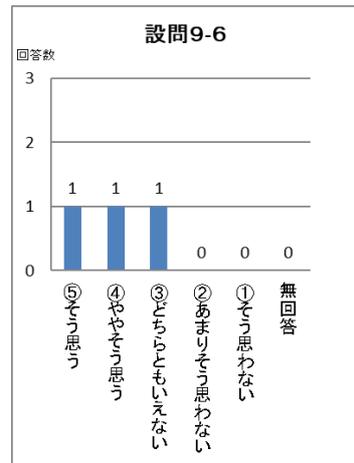
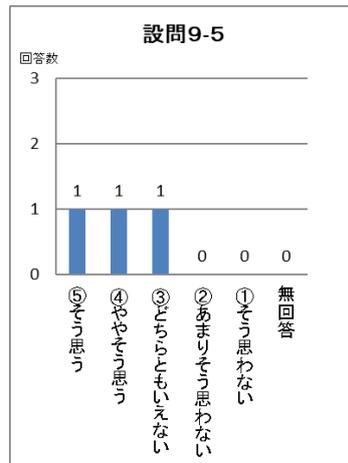
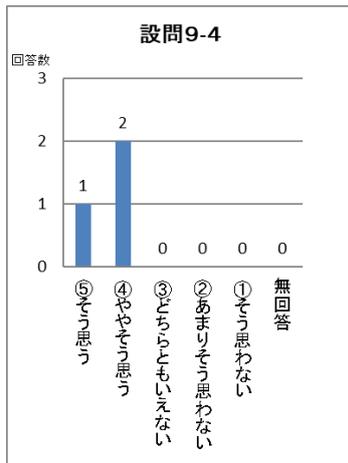


設問9：本学での教育全般について該当するものに、○を入れて下さい

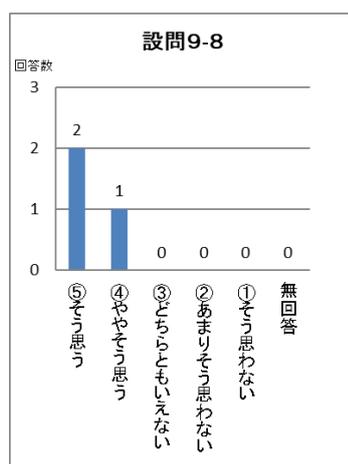
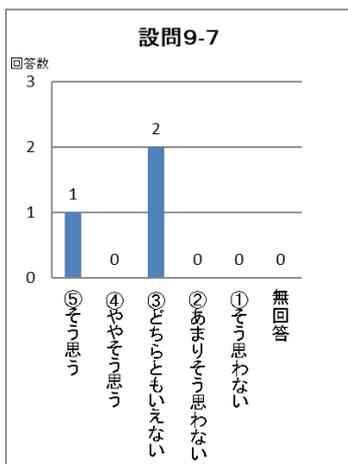
- (1) 専門領域における**知識面**での教育は適切であった。 (2) 専門領域における**技術面**での教育は適切であった。 (3) 一般常識や教養が身についた。



- (4) 人間性の面で適切な教育がなされていた。 (5) 自己（健康・体調）管理についての教育が適切になされていた。 (6) コミュニケーション教育が適切になされていた。



- (7) 笑顔・挨拶を含めた接遇が身についた。 (8) 短期大学での教育は、総合的に満足であった。



設問 10 : 本学での教育について、意見や要望、提言があれば、詳しくお聞かせください。(自由記載)

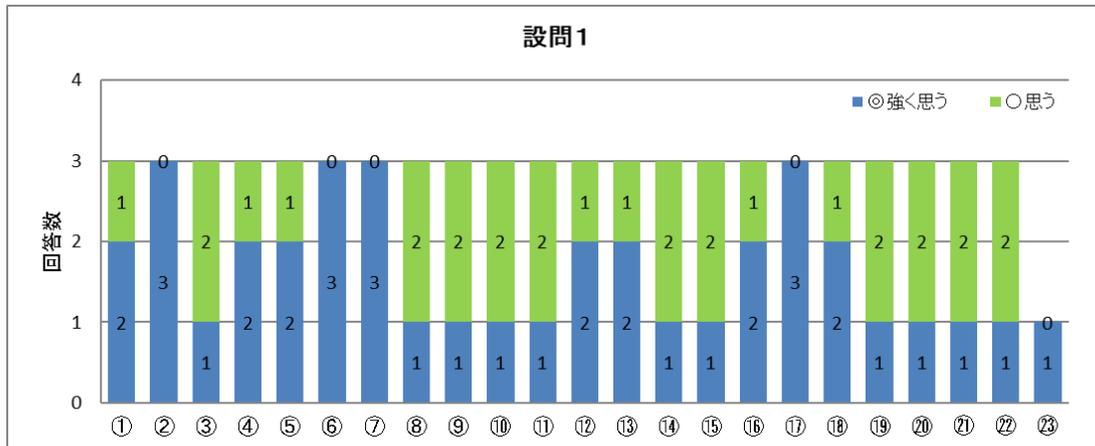
- ・クラスメイトに「障害を持った人」がいる場合は最初に知らせてほしかった。ほぼ全員が「その人」の言動にイヤな思いを受けていた。クラス内が一時期崩壊しかかっていたので。
- ・国試受験者 100%合格という目標達成した点については、十分に教育の成果を示しており、学校全体で目標を目指せたことは、素晴らしいと思います。個人的には有意義な 2 年間であり、感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。

就職先対象：保健福祉学科（卒後1年目）

福岡医療短期大学 保健福祉学科 卒業生に関するアンケート

保健福祉学科 19期卒業生就職先施設（3/4件）対象 2021/2/26 郵送

設問1：短期大学（本学を含む）で充実すべき教育内容（専門教育）であると思われる項目について、◎＝強く思う、○＝思う の記号をつけてください。



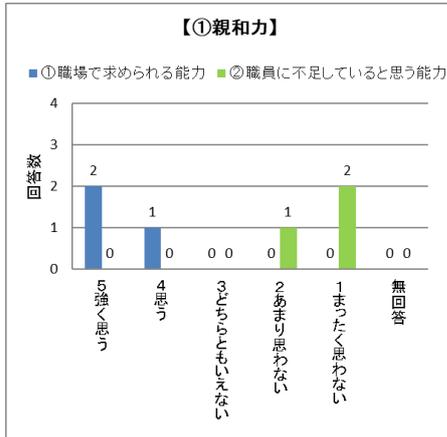
- 1 人間の尊厳と自立（「人間」の多面的理解や人権尊重など）
- 2 人間関係とコミュニケーション（対人関係や受容・共感・傾聴など）
- 3 社会の理解（介護保険制度や障害者総合支援法など）
- 4 介護の基本（介護福祉士の役割や介護を必要とする人の理解など）
- 5 コミュニケーション技術①（介護現場における利用者・家族とのコミュニケーション）
- 6 コミュニケーション技術②（介護におけるチームのコミュニケーションや多職種連携）
- 7 コミュニケーション技術③（上司・同僚とのコミュニケーションや業務のコーディネート技術）
- 8 生活支援技術①（自立に向けた居住環境の整備など）
- 9 生活支援技術②（自立に向けた形態別介護技術）
- 10 生活支援技術③（自立に向けた家事など）
- 11 生活支援技術④（終末期の介護やグリーフケアなど）
- 12 介護過程①（介護過程の意義や展開など）
- 13 介護過程②（介護過程とチームアプローチなど）
- 14 介護総合演習（事例検討・演習の充実など）
- 15 介護実習（介護福祉施設実習や居宅介護実習など）
- 16 発達と老化の理解（老化に伴うこころとからだの変化や生活上の留意点）
- 17 認知症の理解（認知症に伴うこころとからだの変化や家族への支援など）
- 18 障害の理解（医学的側面の基礎的知識やチームアプローチなど）
- 19 こころとからだのしくみ①（人体の構造・機能や介護サービス提供時の留意点など）
- 20 こころとからだのしくみ②（心理的側面への配慮についてなど）
- 21 口腔ケアの基礎知識
- 22 医療的ケアの基礎知識（たんの吸引や胃瘻の管理など）
- 23 その他

設問 2：社会人としての能力について、お聞かせください。

- ① 貴施設での職務において求められる重要な能力 と
 ② 短期大学（本学を含む）を卒業した職員に不足していると思う能力 について
 5段階の選択肢の中から、それぞれ○をつけてください。

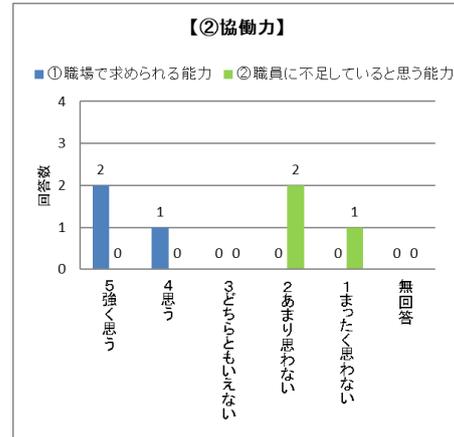
(1) 円満な人間関係を築く力

[親和力：対人基礎力 1]



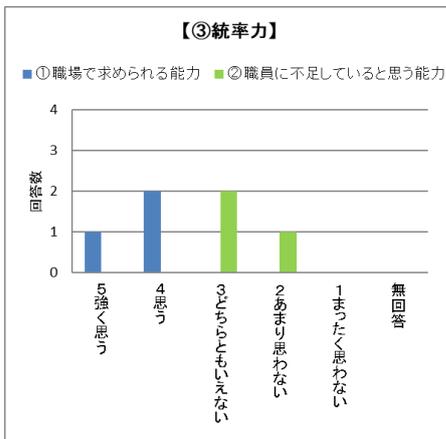
(2) 人と協力しながら物事に取り組む力

[協働力：対人基礎力 2]



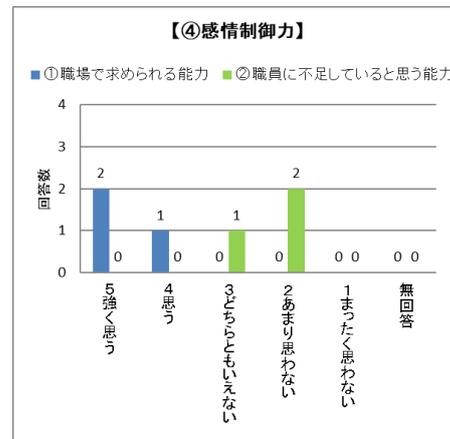
(3) 目標に向かって人や集団をひっぱる力

[統率力：対人基礎力 3]



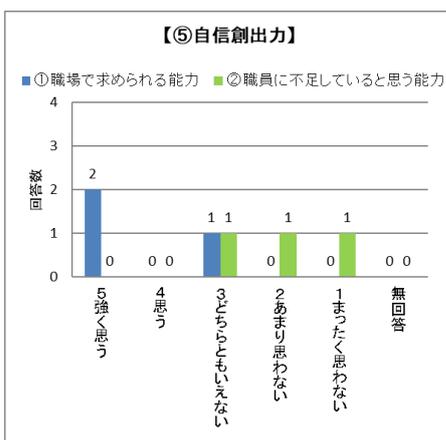
(4) 自分の感情をコントロールする力

[感情制御力：対自己基礎力 1]



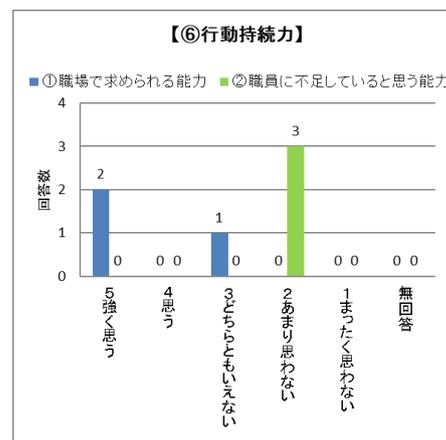
(5) やる気を維持する力

[自信創出力：対自己基礎力 2]

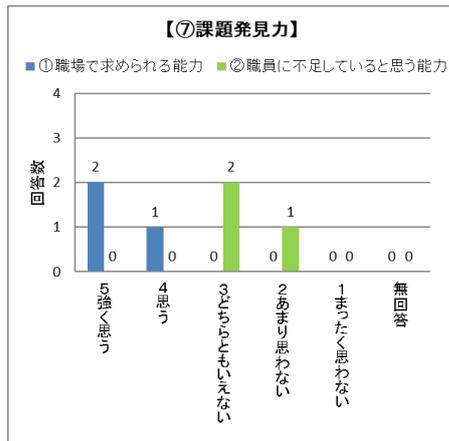


(6) 良い行動を習慣として続けられる力

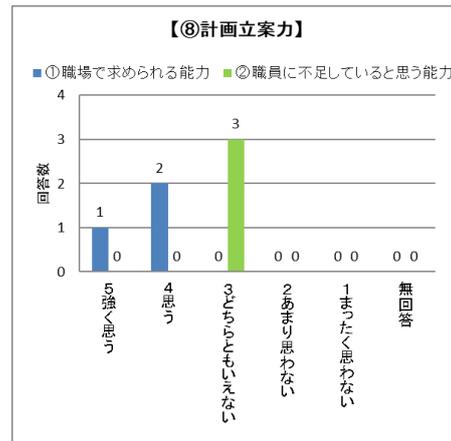
[行動持続力：対自己基礎力 3]



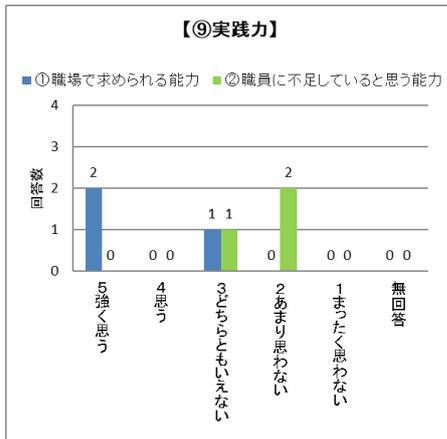
(7) 情報を収集・分析して、課題を発見する力
〔課題発見力：対課題基礎力1〕



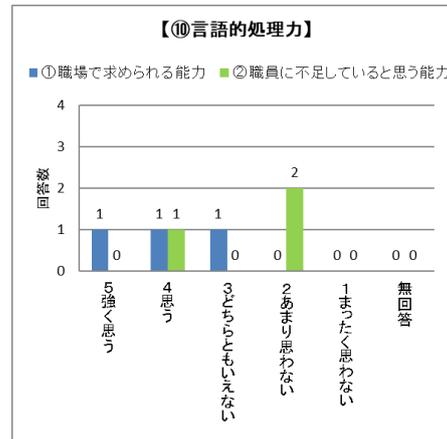
(8) 課題解決のための計画を立案する力
〔計画立案力：対課題基礎力2〕



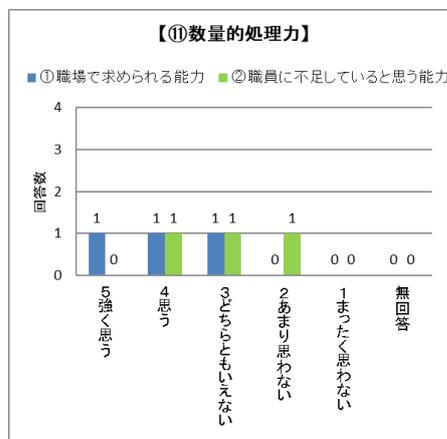
(9) 行動を起こし、最後までやりきる力
〔実践力：対課題基礎力3〕



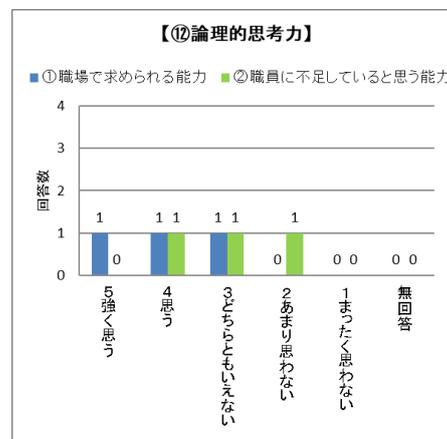
(10) 文章の構成や要旨を的確に理解する力
〔言語的処理力：処理力1〕



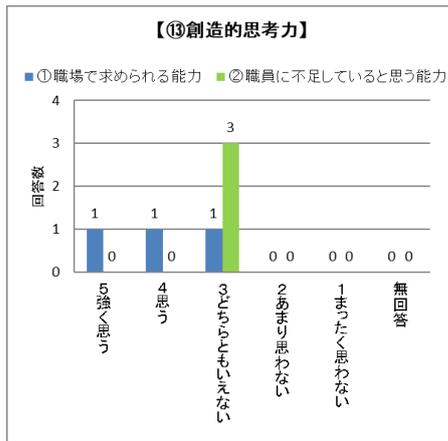
(11) データや数字をすばやく読み取る力
〔数量的処理力：処理力2〕



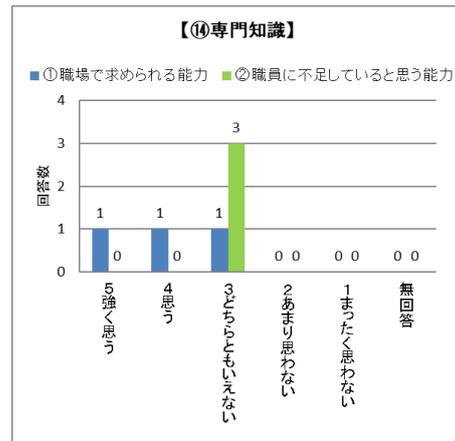
(12) 論理的に物事を分析・構築する力
〔論理的思考力：思考力1〕



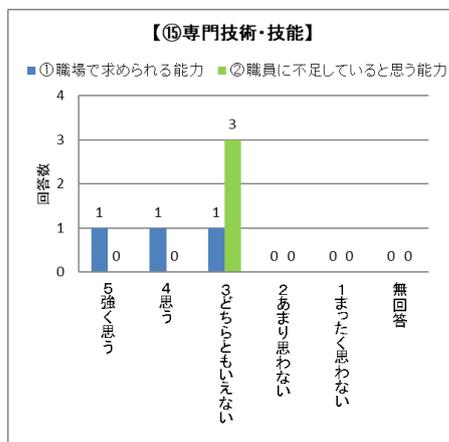
(13) 独自のものの見方や考え方をする力
〔創造的思考力：思考力2〕



(14) 現在の仕事に関する専門的な知識
〔専門知識：専門力1〕

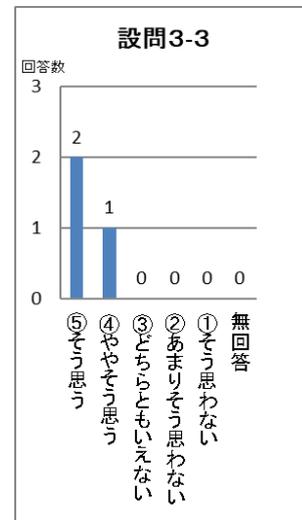
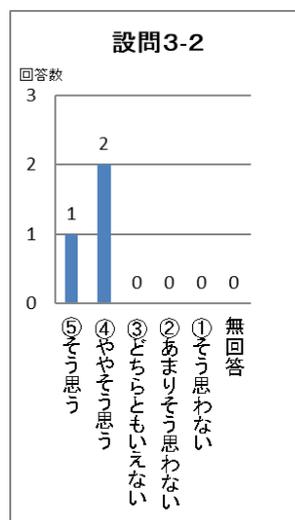
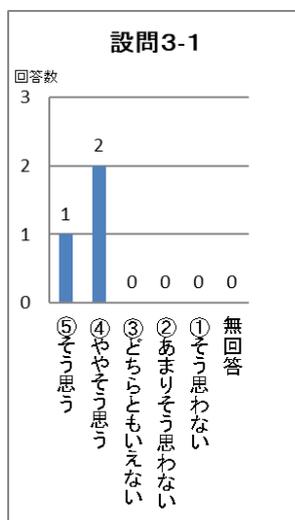


(15) 現在の仕事の遂行に必要な技術やノウハウ
〔専門技術・技能：専門力2〕

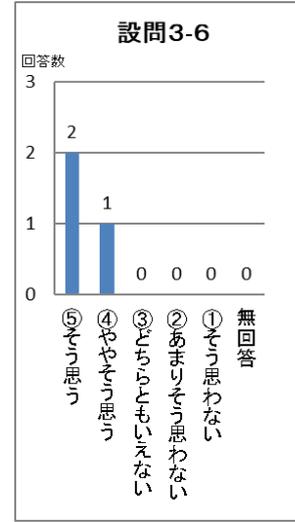
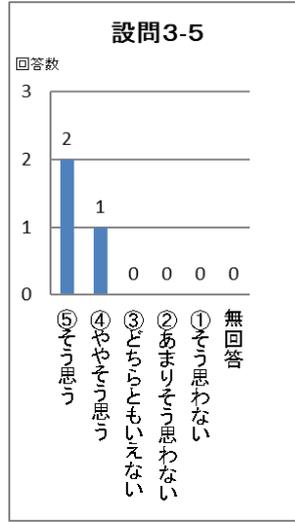
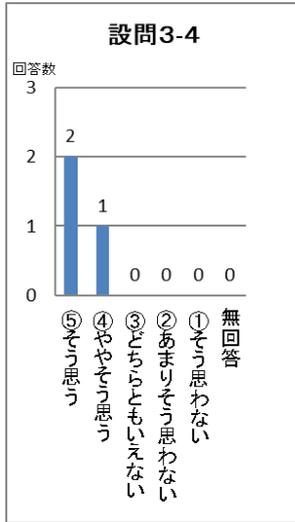


設問 3：本学での教育全般について該当するものに、○を入れて下さい

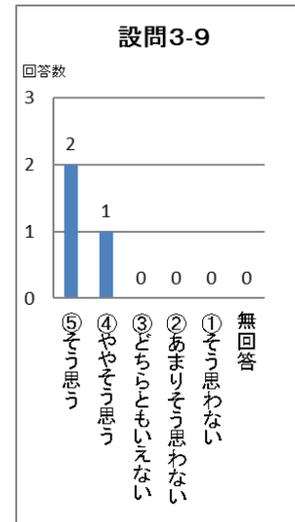
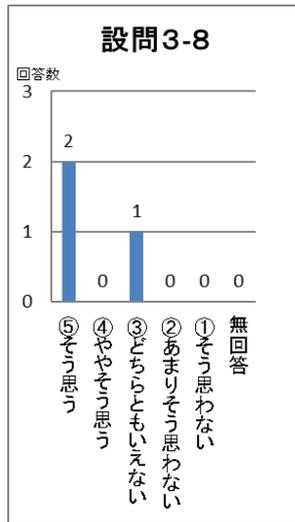
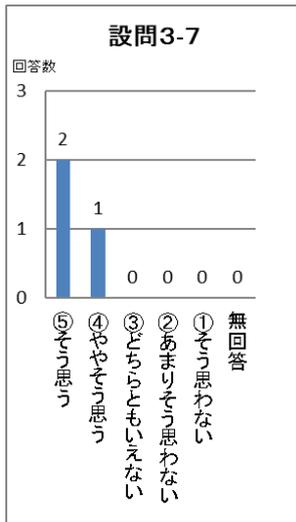
- (1) 専門領域における知識面 (2) 専門領域における技術面 (3) 一般常識や教養が身につける教育は適切である。 での教育は適切である。 いている。



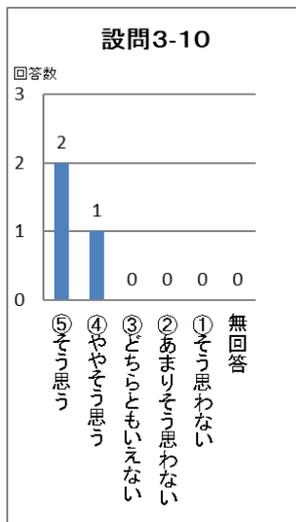
- (4) 人間性の面で適切な教育がなされている。
 (5) 自己（健康・体調）管理についての教育が適切になされている。
 (6) コミュニケーション教育が適切になされている。



- (7) 笑顔・挨拶を含めた接遇が身についている。
 (8) 短大で身につけた能力を發揮している。
 (9) 短期大学での教育は、総合的にみて満足である。



- (10) 今後も本学(短期大学)の卒業生を採用したいと思う。



設問4：本学卒業生を採用する理由 や 採用選考のポイント について、お聞かせください。

- コミュニケーション能力、主体性、人柄
- 真面目な方が多い印象があります。
- コミュニケーション能力も身につけてある方が多いと思います。

設問5：学生に求める大切な資質・能力 についてお聞かせください。

また、その理由や育成のためのアイデアなどがあれば、お聞かせください。

- チャレンジ精神→困難なことや経験したことのないことにも、積極的に前向きに取り組もうとする人。
- コミュニケーション能力→自分の考えを正しく伝えるだけでなく、相手の求めるものを聞き出す・引き出すことが出来る人
- 笑顔
- コミュニケーション能力
- 目の前のことに楽しく取り組む姿勢（どうせするなら楽しもう!!という感じ）思考

設問6：短期大学在学中に実施してほしい教育内容・教授方法 についてお聞かせください。

また、その理由や取組のアイデアなどがあれば、お聞かせください。

- 人間力をいかに高めるかで、社会人としてうまく生きていけると感じる。
- 思考力（物のとらえ方、考え方、方向性など）
- とにかく多くの人にふれる事で養うことが多い。今は、だまっけていても自分で解決できることが多いので、たくさんの人と触れ、刺激を受けることは大切だと思います。

設問7：その他、本学へのご要望、メッセージ等がございましたら、お聞かせください。

- 能登原さんは、貴学で学ばれたことを活かしながらとても良く頑張られています。これからますます素晴らしい人材となる介護福祉士の育成を期待しています。
- 保健福祉学科がなくなってしまう事は、とても残念に思います。近い施設ですので、同じ介護福祉士の仲間が実習に来なくなってしまうのはさみしいです。また、うちには卒業生もいますので、母校がなくなるのは、残念だと言っていました。末松先生、秋竹先生には大変お世話になりました。お会いできなくなるのはさみしいです。ありがとうございました。